「第６回　香川県の地価と不動産取引等の動向に関するアンケート調査」について

～香川県不動産市況ＤＩ調査～

（基準日：平成２６年４月１日）

平成２６年７月

公益社団法人　香川県宅地建物取引業協会

公益社団法人　香川県不動産鑑定士協会

後　援　　香　川　県

目　　次

調査結果の概要（県全体のＤＩ指数） **1**

アンケート調査の集計結果 **3**

Ⅰ　アンケート調査の概要 3

Ⅱ　回答者の主な営業地域 3

Ⅲ　アンケート集計結果 4

1　地価の動向 4

①　全県の集計結果 4

②　地域別の集計結果 5

2　不動産取引の動向 10

①　全県の集計結果 10

②　地域別の集計結果 12

3　賃貸市場の動向 20

①　全県の集計結果 20

②　地域別の集計結果 22

アンケート調査表 **32**

平成26年7月

「第6回　香川県の地価と不動産取引等の動向に関するアンケート調査」
（香川県不動産市況DI調査）の結果について

公益社団法人　香川県宅地建物取引業協会
公益社団法人　香川県不動産鑑定士協会

平成26年4月1日を基準日とする標記アンケート調査を実施し、その集計結果を取りまとめました。

この調査は、所定の不動産市況に関する項目について、半年前と比較した現在の実感と、現在と比較した半年後の予想を、公益社団法人香川県宅地建物取引業協会会員である不動産業者あてにアンケート調査（DI調査）したものであり、年2回（基準日：4月1日及び10月1日）実施しています。（「アンケート調査の概要」は3頁のとおり）

1.地価の動向（県全体のDI指数）について（4～9頁参照）

「住宅地」については、現在の実感値（H25.10.1 時点と比較した H26.4.1 現在の実感値、以下同じ。）は△20．7ポイント、半年後の予想値（H26.4.1 時点と比較したH26.10.1 時点の予想値、以下同じ。）は△14．7ポイントとなっている。1年前の実感値（H24.10.1 時点と比較したH25.4.1 現在の実感値、以下同じ。）は△28．0ポイント、半年前の実感値（H25.4.1 時点と比較したH25.10.1 現在の実感値、以下同じ。）は△26．7ポイントであった。地価の動向は「下落傾向」にはあるものの、その程度は1年前・半年前に比べると改善の傾向にあり、半年後も改善の動きは続くと予想されている（半年前の実感値→現在の実感値＋6．0ポイント、現在の実感値→半年後の予想値＋6．0ポイント）。

「商業地」については、現在の実感値は△24．4ポイント、半年後の予想値は△17．1ポイントとなっており、1年前の実感値は△32．9ポイント、半年前の実感値は△37．6ポイントであった。住宅地同様、地価の動向は「下落傾向」にはあるものの、1年前・半年前の実感値に比べると大きく改善しており、半年後も改善の傾向が続くと予想されている（半年前の実感値→現在の実感値＋13．2、現在の実感値→半年後の予想値＋7．3ポイント）。

なお、商業地の地価動向DI指数は住宅地に比較すると低位にあるが、その差が縮まってきており、半年前が約11ポイントの差であったのが、現在の実感値では3．7ポイントの差、半年後の予想値では2．4ポイントの差となっている。

2.不動産取引の動向（県全体のDI指数）について（10～19頁参照）

「土地・分譲地・建売」については、現在の実感値は△14．9ポイント、半年後の予想値は△18．7ポイントとなっており、1年前の実感値は△9．8ポイント、半年前の実感値は△5．9ポイントであった。「減少傾向」の程度について、1年前の実感値に比べ半年前は改善傾向にあったが、現在の実感値、半年後の予想値ともに悪化傾向となり、それが拡大している。（半年前の実感値→現在の実感値△9．0ポイント、現在の実感値→半年後の予想値△3．8ポイント）。

「マンション販売」については、現在の実感値は△23．3ポイント、半年後の予想値は△25．6ポイントとなっており、1年前の実感値は△20．5ポイント、半年前の実感値は△22．3ポイントであった。「減少傾向」の程度について、1年前の実感値から半年前・現在の実感値、半年後の予想値いずれもわずかに悪化傾向が拡大している。（半年前の実感値→現在の実感値△1．0ポイント、現在の実感値→半年後の予想値△2．3ポイント）。

「仲介件数」については、現在の実感値は△9．8ポイント、半年後の予想値は△15．3ポイントとなっており、1年前の実感値は△12．1ポイント、半年前の実感値は△11．2ポイントであった。「減少傾向」の程度について、現在の実感値は1年前・半年前に比べるとやや改善傾向にあるが、半年後は悪化すると予想されている。（半年前の実感値→現在の実感値＋1．4ポイント、現在の実感値→半年後の予想値△5．5ポイント）。

各取引のDI指数を比較すると、現在の実感値及び半年後の予想値では「仲介」が最も高位にあるが、半年後はいずれも悪化すると予想されている。

3.賃貸市場の動向（県全体のDI指数）について（20～31頁参照）

「店舗・事務所」について、「賃料」は、現在の実感値は△31．3ポイント、半年後の予想値は△26．4ポイントである。1年前の実感値が△35．9ポイント、半年前の実感値が△34．7ポイントであったことから、「下落傾向」は変わらないものの、その程度にはやや改善の動きがみられる（半年前の実感値→現在の実感値＋3．4ポイント、現在の実感値→半年後の予想値＋4．9ポイント）。

「店舗・事務所」の「空室率」は、現在の実感値は△23．0ポイント、半年後の予想値は△25．3ポイントである。1年前の実感値が△31．6ポイント、半年前の実感値が△30．1ポイントであったことから、「増加傾向」は変わらないものの、その程度は1年前・半年前実感値に比べ、改善の動きがみられる（半年前の実感値→現在の実感値＋7．1ポイント、現在の実感値→半年後の予想値△2．3ポイント）。

「共同住宅」について、「賃料」は、現在の実感値は△28．9ポイント、半年後の予想値は△26．1ポイントである。1年前の実感値が△32．3ポイント、半年前の実感値が△32．0ポイントであったことから、「下落傾向」は変わらないものの、その程度はやや改善の動きがみられる（半年前の実感値→現在の実感値＋3．1ポイント、現在の実感値→半年後の予想値＋2．8ポイント）。

「共同住宅」の「空室率」は、現在の実感値は△24．4ポイント、半年後の予想値は△26．6ポイントとなっており、1年前の実感値が△32．4ポイント、半年前の実感値が△30．4ポイントであったことから、「増加傾向」は変わらないものの、その程度は1年前・半年前に比べ、やや改善の動きがみられる（半年前の実感値→現在の実感値＋6．0ポイント、現在の実感値→半年後の予想値△2．2ポイント）。

※地域ごとのDI指数等については、4頁以降の集計結果のとおりです。

【DI指数について】

DIとは、 Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、現況や先行きの見通し等についての定性的な判断を指標として集計加工した指数であり、経済指標等において広く活用されている指標です。

本調査のDI指数の算出方法は、各項目について上昇（空室率は減少）から下落（空室率は増加）までの5段階の選択肢を用意し、選択肢毎の回答数を単純集計して次式により算出しています。

DI指数＝{（第1選択肢の回答数+第2選択肢の回答数÷2）－（第4選択肢の回答数÷2+第5選択肢の回答数）}÷回答者数×100

全体としてDI指数が0より上なら上昇等、0より下なら下落等と判断していることになり、目安としては、「横ばい」が0、「やや下落（空室率はやや増加）傾向」が△50、「下落（空室率は増加）傾向」が△100ということになります。

「第6回　香川県の地価と不動産取引等の動向に関する アンケート調査」（香川県不動産市況DI調査）の集計結果

Ⅰ　アンケート調査の概要

① 基準日　平成26年4月1日

② 対象者　公益社団法人香川県宅地建物取引業協会の会員

③ 発送数　1,051 社

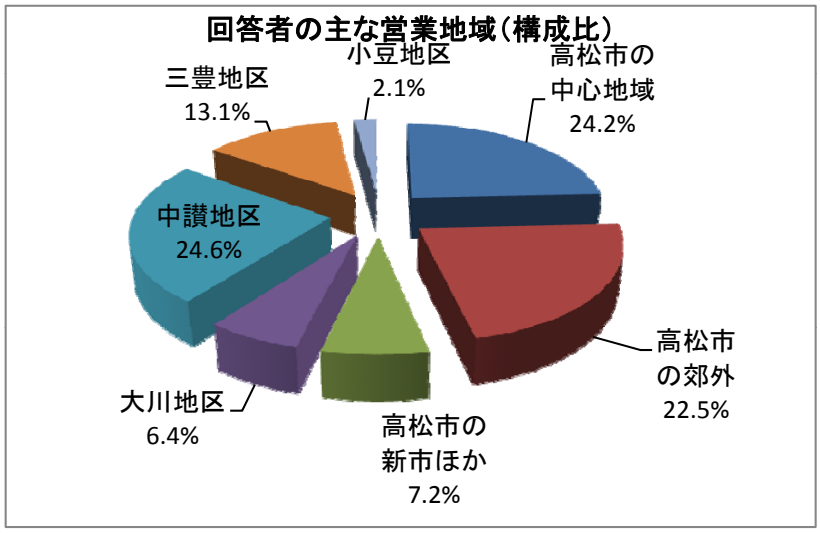
④ 回答数　236 社　（回収率　22.5 % ）

Ⅱ　回答者の主な営業地域（構成比）

高松市の中心地域	高松市の郊外	高松市の新市ほか	大川地区	中讃地区	三豊地区	小豆地区	計
57	53	17	15	58	31	5	236
24.2 %	22.5 %	7.2 %	6.4 %	24.6 %	13.1 %	2.1 %	100 %

【地域の区分の定義は次のとおり】

- 「**高松市の中心地域**」…高松市の中心部及びその周辺（東はレインボー通り周辺、西は香東川、南は東バイパスまでの範囲）
- 「**高松市の郊外**」…「高松市の中心地域」以外の合併前旧高松市の範囲
- 「**高松市の新市ほか**」…高松市のうち新市（旧庵治町、牟礼町、香川町、香南町、塩江町、国分寺町）　及び　三木町、直島町
- 「**大川地区**」…東かがわ市、さぬき市
- 「**中讃地区**」…丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、綾川町、琴平町、多度津町及びまんのう町
- 「**三豊地区**」…観音寺市、三豊市
- 「**小豆地区**」…土庄町、小豆島町



次の「Ⅲ　アンケート集計結果」は、上記の「主な営業地域」についての回答結果です。

次頁以降、DIグラフ中の「H23.10実感」はH23.10.1基準日の半年前と比較した実感DI指数を表しています（第1回調査結果参照）。同様に「H24.4実感」、「H24.10実感」、「H25.4実感」、「H25.10実感」もそれぞれ過去の調査に基づいた基準日の半年前と比較した実感DI指数となっています。

設問によっては回答母数が少なく、グラフで極端な変動結果を示している地区もありますので、ご了承ください。

Ⅲ アンケート集計結果

1 地価の動向

① 全県の集計結果

問2 現在の地価の動向（半年前と比較して）

(1)住宅地

	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
	0	16	117	89	12	234	△ 20.7
（構成比）	0.0 %	6.8 %	50.0 %	38.0 %	5.1 %	100 %	

(2)商業地

	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
	0	12	111	82	20	225	△ 24.4
（構成比）	0.0 %	5.3 %	49.3 %	36.4 %	8.9 %	100 %	

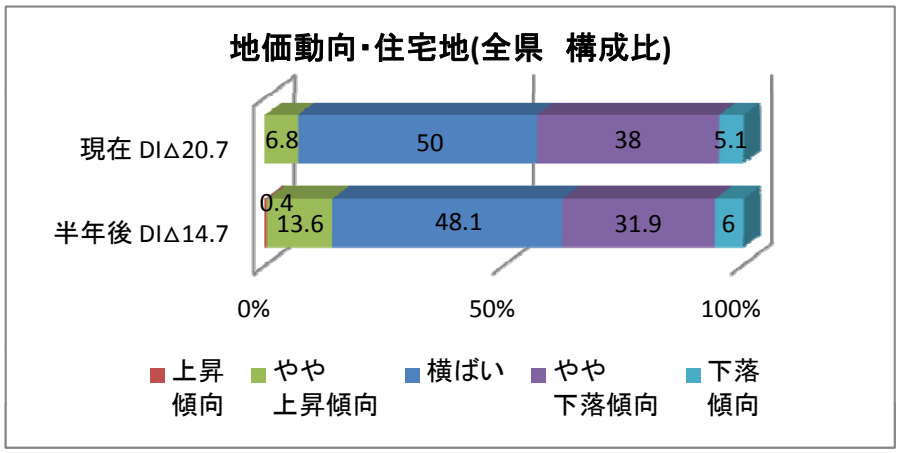
問3 半年後の地価の動向予想（現在と比較して）

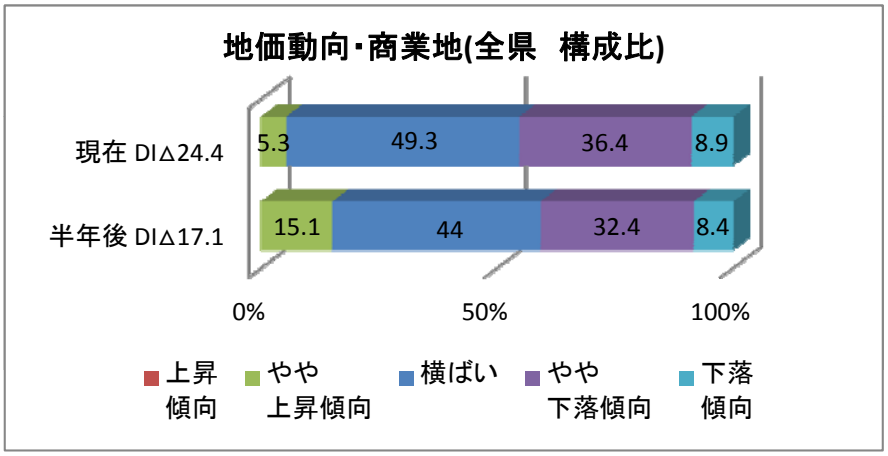
(1)住宅地

	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
	1	32	113	75	14	235	△ 14.7
（構成比）	0.4 %	13.6 %	48.1 %	31.9 %	6.0 %	100 %	

(2)商業地

	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
	0	34	99	73	19	225	△ 17.1
（構成比）	0.0 %	15.1 %	44.0 %	32.4 %	8.4 %	100 %	



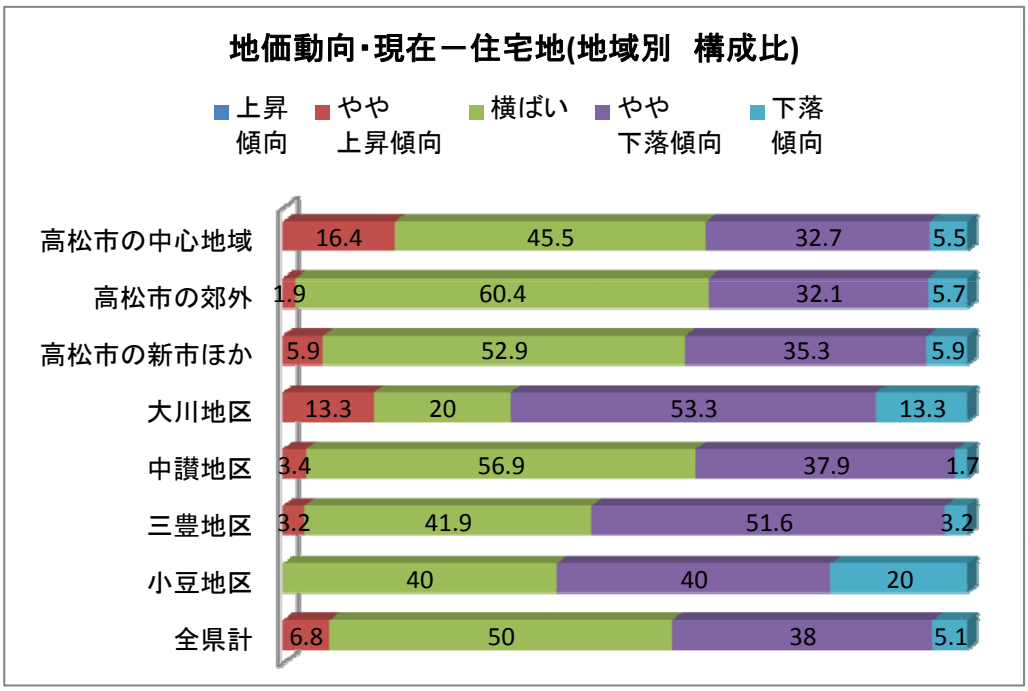


② 地域別の集計結果

問2 現在の地価の動向（半年前と比較して）

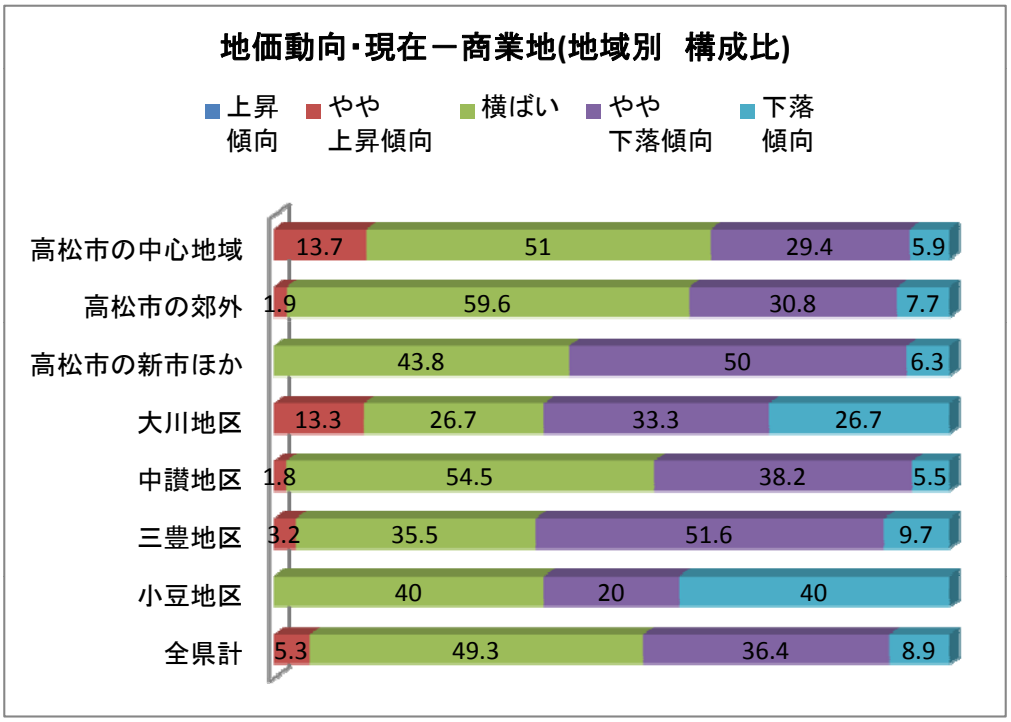
(1)住宅地

	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	9	25	18	3	55	△ 13.6
	0.0 %	16.4 %	45.5 %	32.7 %	5.5 %	100 %	
高松市の郊外	0	1	32	17	3	53	△ 20.8
	0.0 %	1.9 %	60.4 %	32.1 %	5.7 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	1	9	6	1	17	△ 20.6
	0.0 %	5.9 %	52.9 %	35.3 %	5.9 %	100 %	
大川地区	0	2	3	8	2	15	△ 33.3
	0.0 %	13.3 %	20.0 %	53.3 %	13.3 %	100 %	
中讃地区	0	2	33	22	1	58	△ 19.0
	0.0 %	3.4 %	56.9 %	37.9 %	1.7 %	100 %	
三豊地区	0	1	13	16	1	31	△ 27.4
	0.0 %	3.2 %	41.9 %	51.6 %	3.2 %	100 %	
小豆地区	0	0	2	2	1	5	△ 40.0
	0.0 %	0.0 %	40.0 %	40.0 %	20.0 %	100 %	



(2)商業地

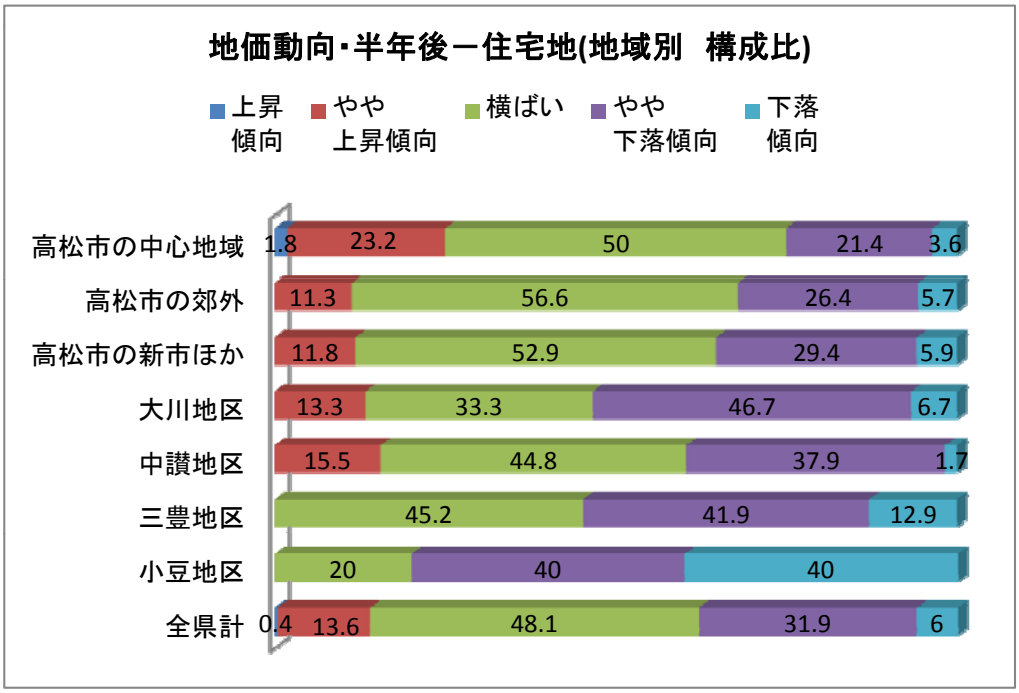
	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	7	26	15	3	51	△ 13.7
	0.0 %	13.7 %	51.0 %	29.4 %	5.9 %	100 %	
高松市の郊外	0	1	31	16	4	52	△ 22.1
	0.0 %	1.9 %	59.6 %	30.8 %	7.7 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	0	7	8	1	16	△ 31.3
	0.0 %	0.0 %	43.8 %	50.0 %	6.3 %	100 %	
大川地区	0	2	4	5	4	15	△ 36.7
	0.0 %	13.3 %	26.7 %	33.3 %	26.7 %	100 %	
中讃地区	0	1	30	21	3	55	△ 23.6
	0.0 %	1.8 %	54.5 %	38.2 %	5.5 %	100 %	
三豊地区	0	1	11	16	3	31	△ 33.9
	0.0 %	3.2 %	35.5 %	51.6 %	9.7 %	100 %	
小豆地区	0	0	2	1	2	5	△ 50.0
	0.0 %	0.0 %	40.0 %	20.0 %	40.0 %	100 %	



問3　半年後の地価の動向予想（現在と比較して）

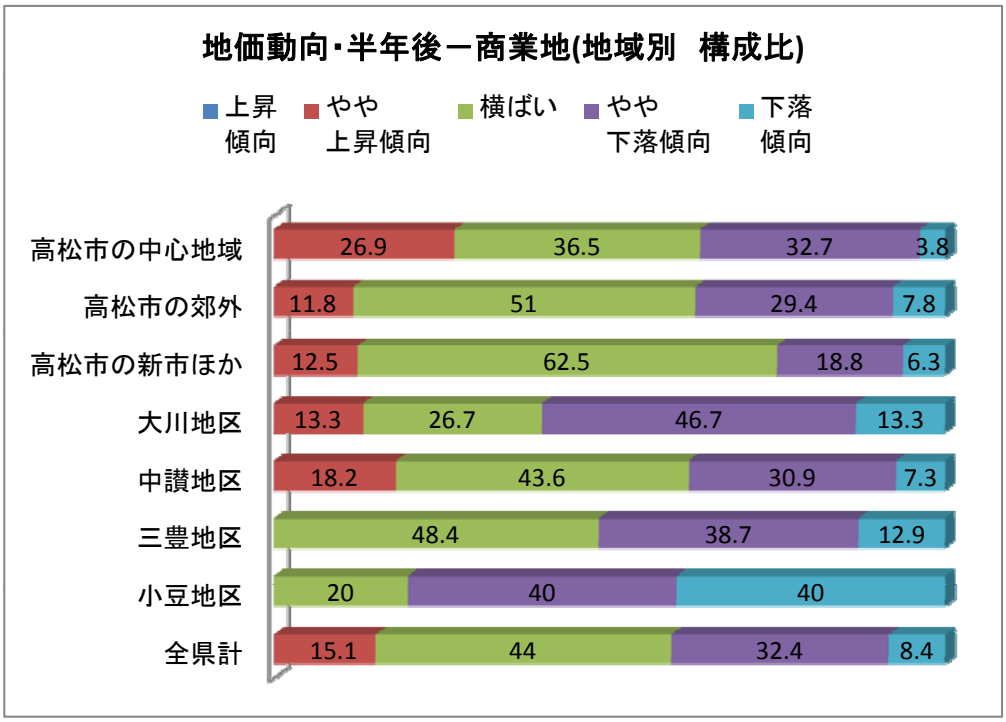
(1)住宅地

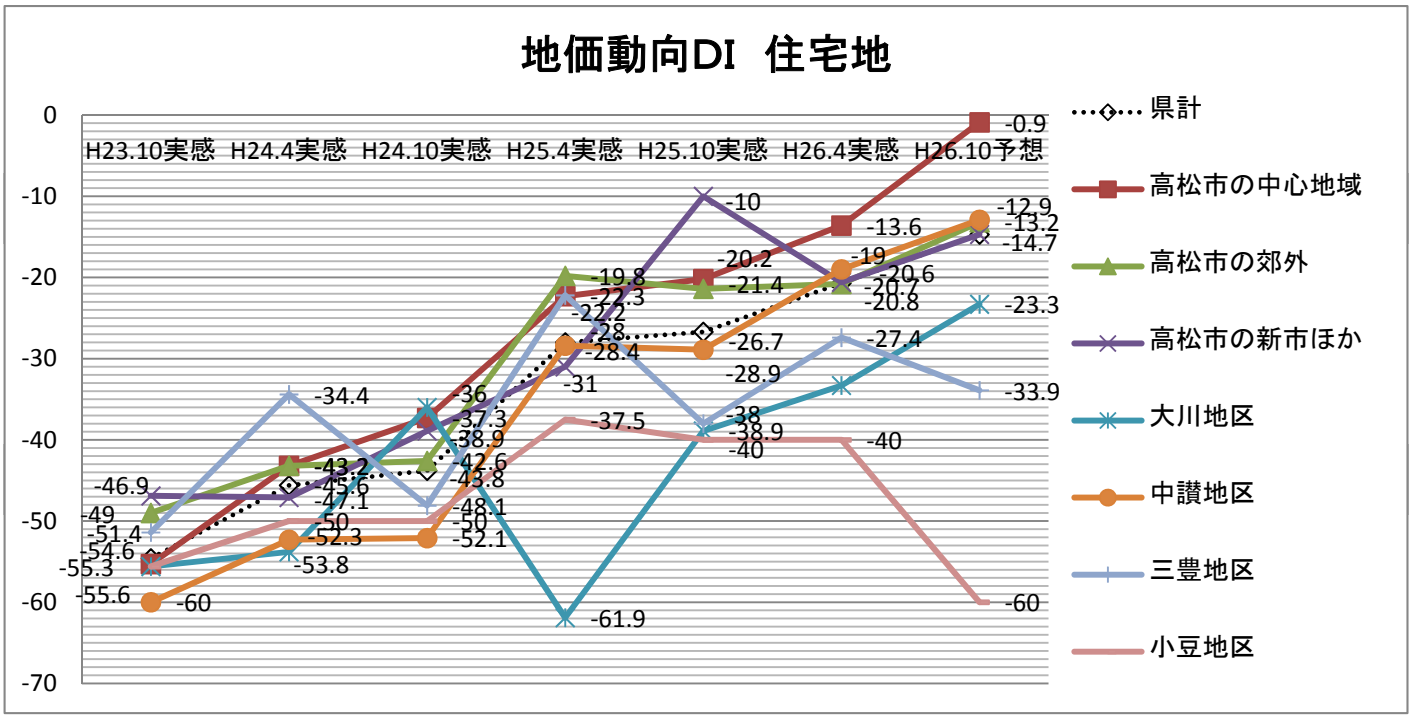
	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	1	13	28	12	2	56	△ 0.9
	1.8 %	23.2 %	50.0 %	21.4 %	3.6 %	100 %	
高松市の郊外	0	6	30	14	3	53	△ 13.2
	0.0 %	11.3 %	56.6 %	26.4 %	5.7 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	2	9	5	1	17	△ 14.7
	0.0 %	11.8 %	52.9 %	29.4 %	5.9 %	100 %	
大川地区	0	2	5	7	1	15	△ 23.3
	0.0 %	13.3 %	33.3 %	46.7 %	6.7 %	100 %	
中讃地区	0	9	26	22	1	58	△ 12.9
	0.0 %	15.5 %	44.8 %	37.9 %	1.7 %	100 %	
三豊地区	0	0	14	13	4	31	△ 33.9
	0.0 %	0.0 %	45.2 %	41.9 %	12.9 %	100 %	
小豆地区	0	0	1	2	2	5	△ 60.0
	0.0 %	0.0 %	20.0 %	40.0 %	40.0 %	100 %	



(2)商業地

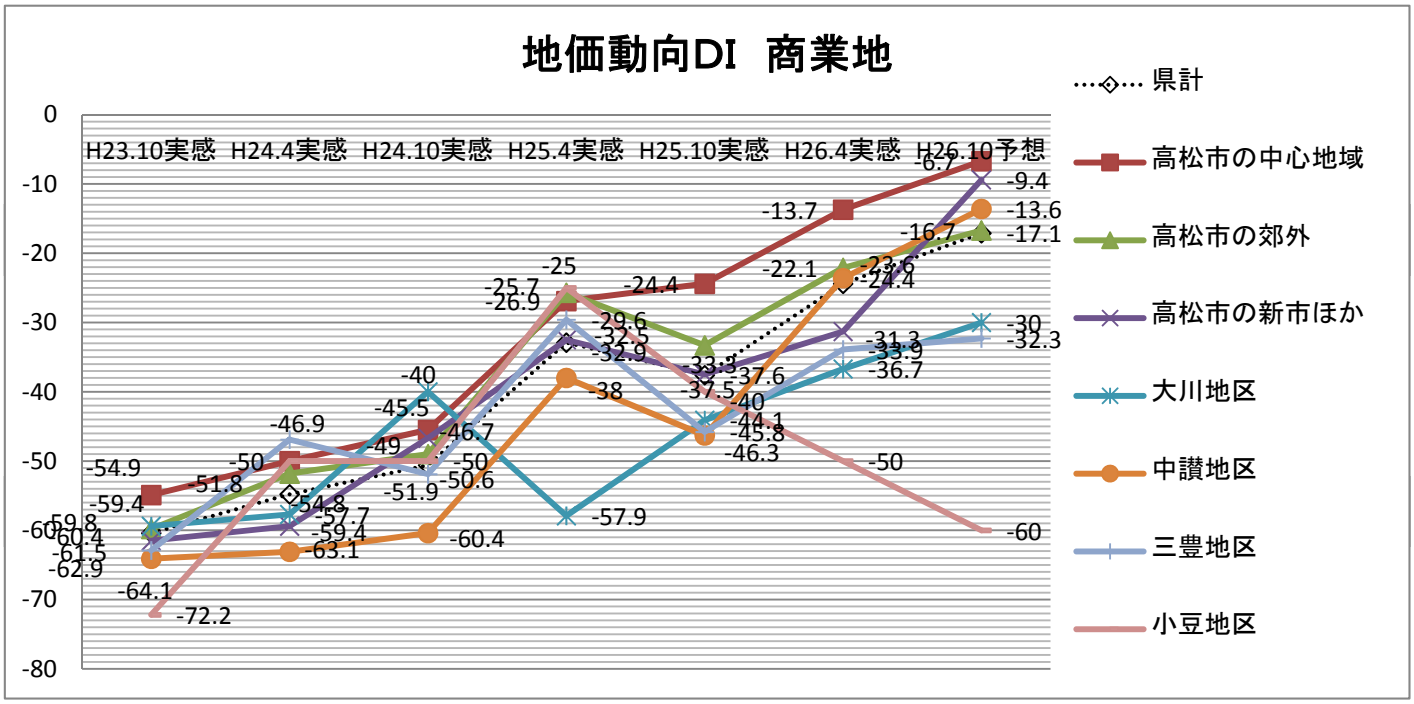
	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	14	19	17	2	52	△ 6.7
	0.0 %	26.9 %	36.5 %	32.7 %	3.8 %	100 %	
高松市の郊外	0	6	26	15	4	51	△ 16.7
	0.0 %	11.8 %	51.0 %	29.4 %	7.8 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	2	10	3	1	16	△ 9.4
	0.0 %	12.5 %	62.5 %	18.8 %	6.3 %	100 %	
大川地区	0	2	4	7	2	15	△ 30.0
	0.0 %	13.3 %	26.7 %	46.7 %	13.3 %	100 %	
中讃地区	0	10	24	17	4	55	△ 13.6
	0.0 %	18.2 %	43.6 %	30.9 %	7.3 %	100 %	
三豊地区	0	0	15	12	4	31	△ 32.3
	0.0 %	0.0 %	48.4 %	38.7 %	12.9 %	100 %	
小豆地区	0	0	1	2	2	5	△ 60.0
	0.0 %	0.0 %	20.0 %	40.0 %	40.0 %	100 %	





住宅地の地価動向は、総じて下落傾向にはあるものの、その程度は総じて改善の方向にあることがうかがわれる。

現在の実感値を半年前と比較すると、「高松の中心地域」「大川地区」「中讃地区」「三豊地区」で改善、「高松市の郊外」「小豆地区」でほぼ横ばい、「高松市の新市」で悪化している。半年後は現在の実感値に比べ、「小豆地区」「三豊地区」が下落しているほかは、全ての地区で改善の傾向にあると予想されている。「高松市の中心地区」の半年後の予想値は横ばいに近い数値が示されている。



商業地の地価動向は、総じて下落傾向にはあるものの、その程度は総じて改善の方向にあることがうかがわれる。

現在の実感値を半年前と比較すると、「小豆地区」が悪化しているほかは、全ての地区で改善傾向にある。半年後の予想値は現在の実感値に比べ、「小豆地区」が悪化しているほかは、全ての地区で改善傾向にあると予想されている。

2 不動産取引(取り扱い件数)の動向

① 全県の集計結果

問4 現在の取り扱い件数(半年前と比較)

イ.土地・分譲地等

	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
	2	32	90	41	26	191	△ 14.9
(構成比)	1.0 %	16.8 %	47.1 %	21.5 %	13.6 %	100 %	

ロ.マンション販売

	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
	2	6	65	25	20	118	△ 23.3
(構成比)	1.7 %	5.1 %	55.1 %	21.2 %	16.9 %	100 %	

ハ.仲介件数

	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
	4	39	107	41	24	215	△ 9.8
(構成比)	1.9 %	18.1 %	49.8 %	19.1 %	11.2 %	100 %	

問5 半年後の取り扱い件数予想(現在と比較して)

イ.土地・分譲地等

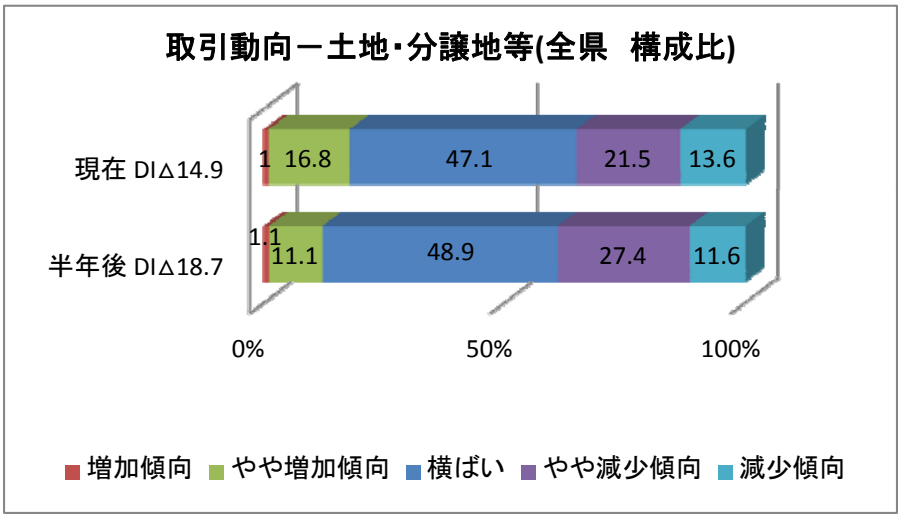
	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
	2	21	93	52	22	190	△ 18.7
(構成比)	1.1 %	11.1 %	48.9 %	27.4 %	11.6 %	100 %	

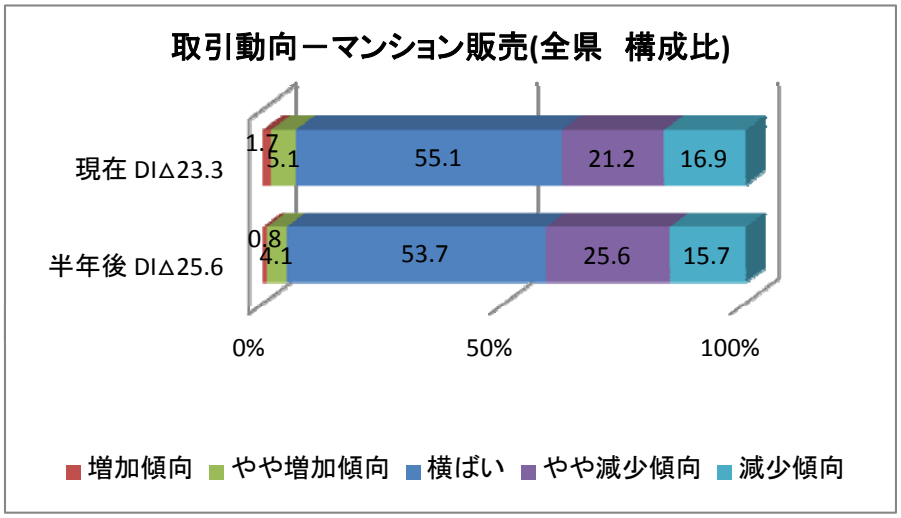
ロ.マンション販売

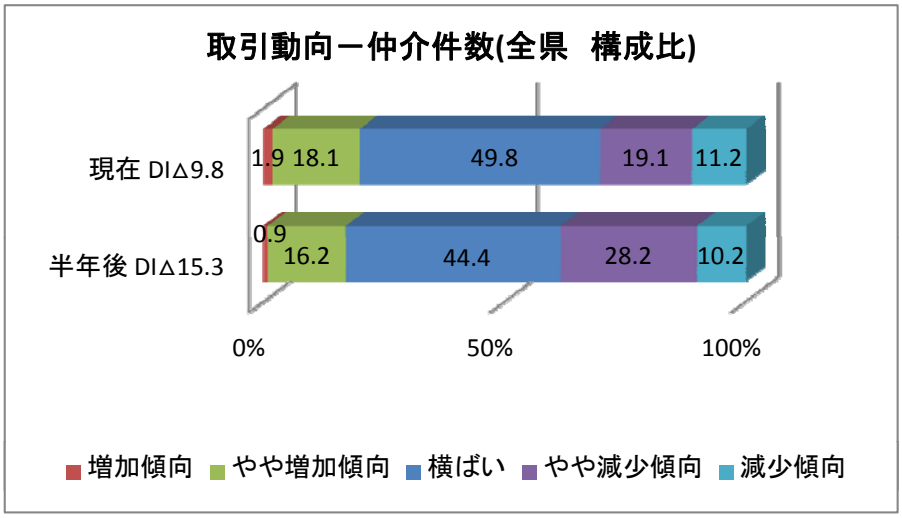
	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
	1	5	65	31	19	121	△ 25.6
(構成比)	0.8 %	4.1 %	53.7 %	25.6 %	15.7 %	100 %	

ハ.仲介件数

	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
	2	35	96	61	22	216	△ 15.3
(構成比)	0.9 %	16.2 %	44.4 %	28.2 %	10.2 %	100 %	


取引動向－土地・分譲地等(全県　構成比)
現在 DI△14.9
半年後 DI△18.7
1
16.8
47.1
21.5
13.6
1.1
11.1
48.9
27.4
11.6
0%
50%
100%
増加傾向
やや増加傾向
横ばい
やや減少傾向
減少傾向

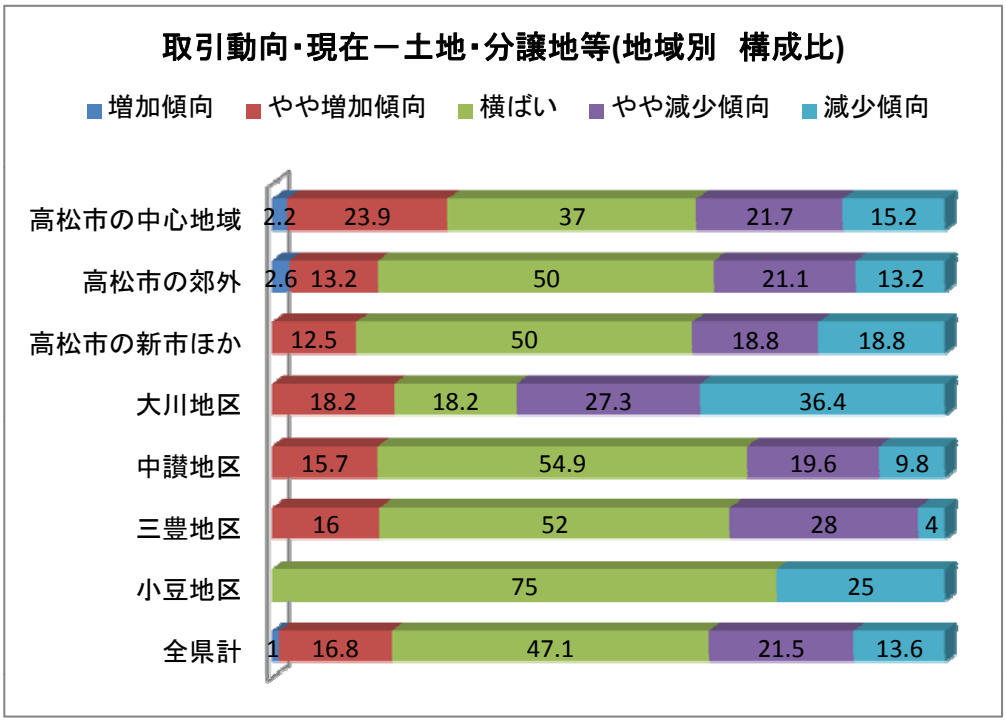

取引動向－マンション販売(全県　構成比)
現在 DI△23.3
半年後 DI△25.6
1.7
5.1
55.1
21.2
16.9
0.8
4.1
53.7
25.6
15.7
0%
50%
100%
増加傾向
やや増加傾向
横ばい
やや減少傾向
減少傾向


取引動向－仲介件数(全県　構成比)
現在 DI△9.8
半年後 DI△15.3
1.9
18.1
49.8
19.1
11.2
0.9
16.2
44.4
28.2
10.2
0%
50%
100%
増加傾向
やや増加傾向
横ばい
やや減少傾向
減少傾向

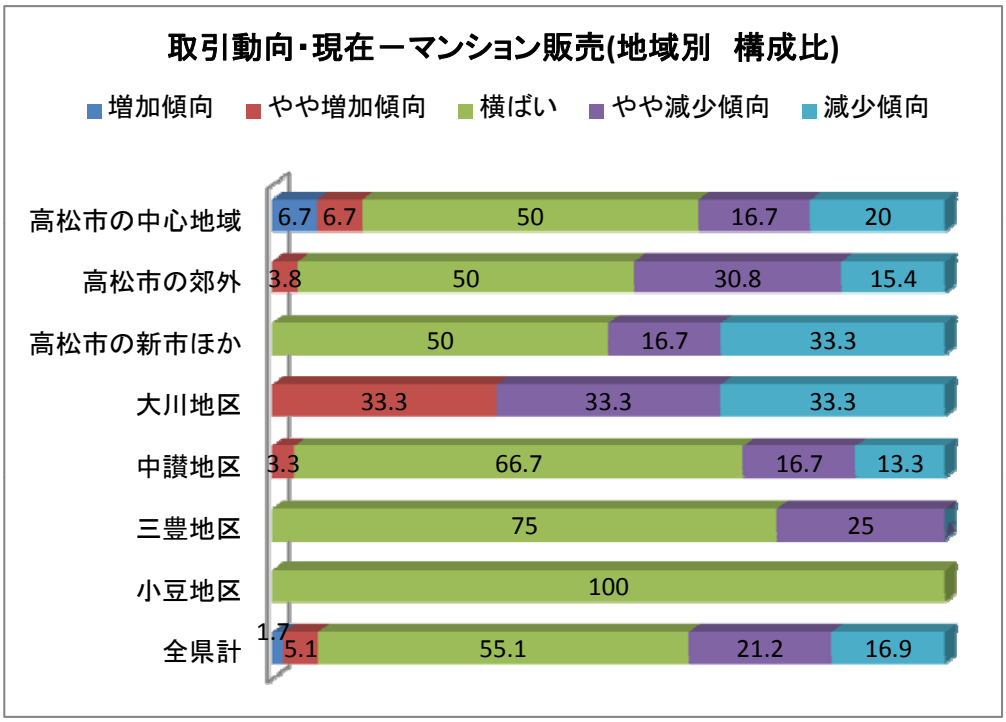
② 地域別の集計結果

問4 現在の取り扱い件数（半年前と比較）

イ.土地・分譲地等	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	1	11	17	10	7	46	△ 12.0
	2.2 %	23.9 %	37.0 %	21.7 %	15.2 %	100 %	
高松市の郊外	1	5	19	8	5	38	△ 14.5
	2.6 %	13.2 %	50.0 %	21.1 %	13.2 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	2	8	3	3	16	△ 21.9
	0.0 %	12.5 %	50.0 %	18.8 %	18.8 %	100 %	
大川地区	0	2	2	3	4	11	△ 40.9
	0.0 %	18.2 %	18.2 %	27.3 %	36.4 %	100 %	
中讃地区	0	8	28	10	5	51	△ 11.8
	0.0 %	15.7 %	54.9 %	19.6 %	9.8 %	100 %	
三豊地区	0	4	13	7	1	25	△ 10.0
	0.0 %	16.0 %	52.0 %	28.0 %	4.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	3	0	1	4	△ 25.0
	0.0 %	0.0 %	75.0 %	0.0 %	25.0 %	100 %	

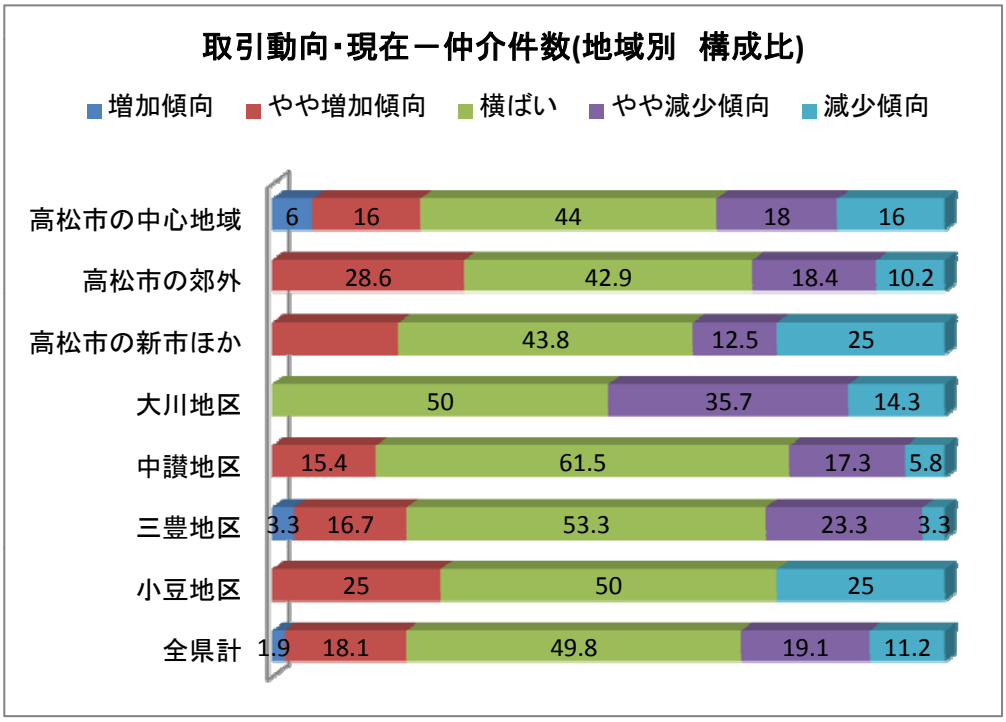


ロ.マンション販売	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	2	2	15	5	6	30	△ 18.3
	6.7 %	6.7 %	50.0 %	16.7 %	20.0 %	100 %	
高松市の郊外	0	1	13	8	4	26	△ 28.8
	0.0 %	3.8 %	50.0 %	30.8 %	15.4 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	0	6	2	4	12	△ 41.7
	0.0 %	0.0 %	50.0 %	16.7 %	33.3 %	100 %	
大川地区	0	2	0	2	2	6	△ 33.3
	0.0 %	33.3 %	0.0 %	33.3 %	33.3 %	100 %	
中讃地区	0	1	20	5	4	30	△ 20.0
	0.0 %	3.3 %	66.7 %	16.7 %	13.3 %	100 %	
三豊地区	0	0	9	3	0	12	△ 12.5
	0.0 %	0.0 %	75.0 %	25.0 %	0.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	2	0	0	2	± 0.0
	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	100 %	



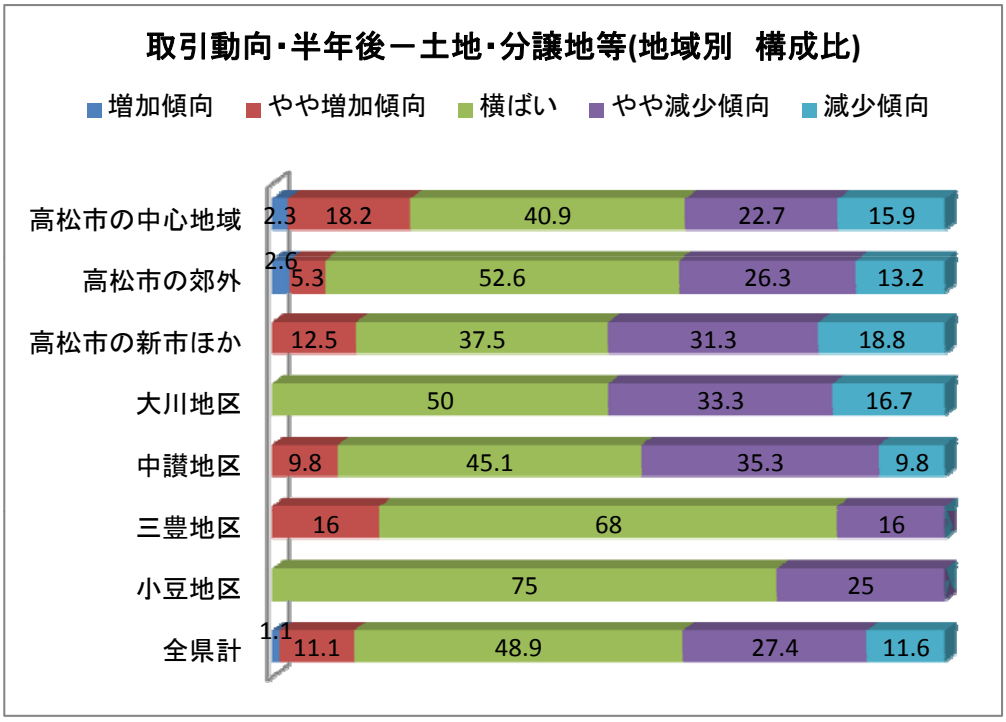
ハ.仲介件数

	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	3	8	22	9	8	50	△ 11.0
	6.0 %	16.0 %	44.0 %	18.0 %	16.0 %	100 %	
高松市の郊外	0	14	21	9	5	49	△ 5.1
	0.0 %	28.6 %	42.9 %	18.4 %	10.2 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	3	7	2	4	16	△ 21.9
	0.0 %	18.8 %	43.8 %	12.5 %	25.0 %	100 %	
大川地区	0	0	7	5	2	14	△ 32.1
	0.0 %	0.0 %	50.0 %	35.7 %	14.3 %	100 %	
中讃地区	0	8	32	9	3	52	△ 6.7
	0.0 %	15.4 %	61.5 %	17.3 %	5.8 %	100 %	
三豊地区	1	5	16	7	1	30	△ 3.3
	3.3 %	16.7 %	53.3 %	23.3 %	3.3 %	100 %	
小豆地区	0	1	2	0	1	4	△ 12.5
	0.0 %	25.0 %	50.0 %	0.0 %	25.0 %	100 %	

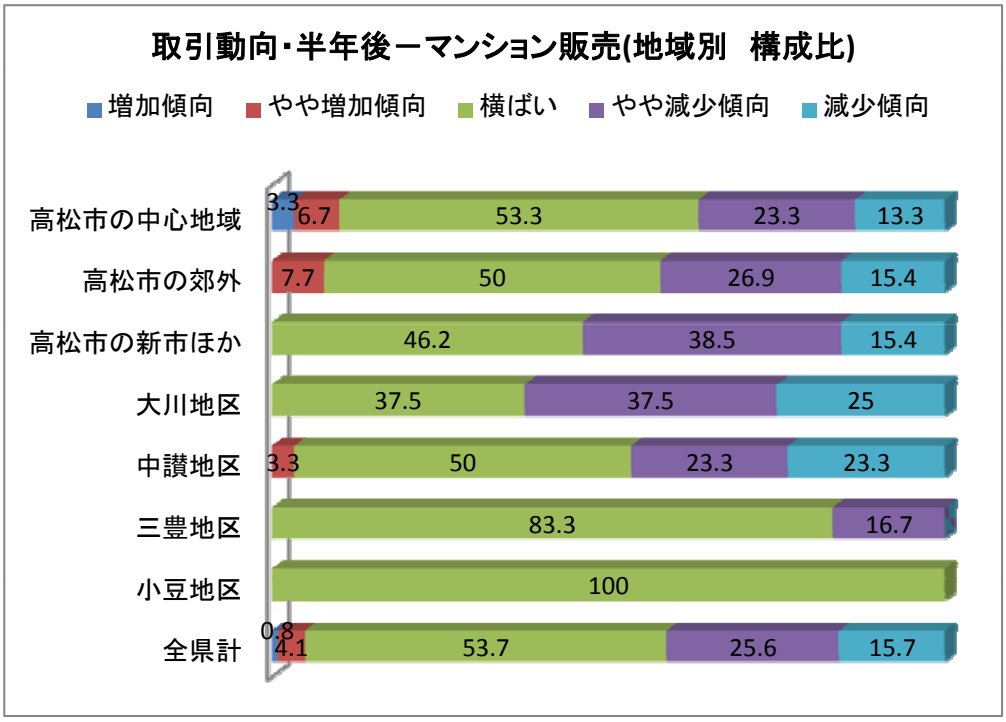


問5　半年後の取り扱い件数予想（現在と比較）

イ.土地・分譲地等	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	1	8	18	10	7	44	△ 15.9
	2.3 %	18.2 %	40.9 %	22.7 %	15.9 %	100 %	
高松市の郊外	1	2	20	10	5	38	△ 21.1
	2.6 %	5.3 %	52.6 %	26.3 %	13.2 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	2	6	5	3	16	△ 28.1
	0.0 %	12.5 %	37.5 %	31.3 %	18.8 %	100 %	
大川地区	0	0	6	4	2	12	△ 33.3
	0.0 %	0.0 %	50.0 %	33.3 %	16.7 %	100 %	
中讃地区	0	5	23	18	5	51	△ 22.5
	0.0 %	9.8 %	45.1 %	35.3 %	9.8 %	100 %	
三豊地区	0	4	17	4	0	25	± 0.0
	0.0 %	16.0 %	68.0 %	16.0 %	0.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	3	1	0	4	△ 12.5
	0.0 %	0.0 %	75.0 %	25.0 %	0.0 %	100 %	

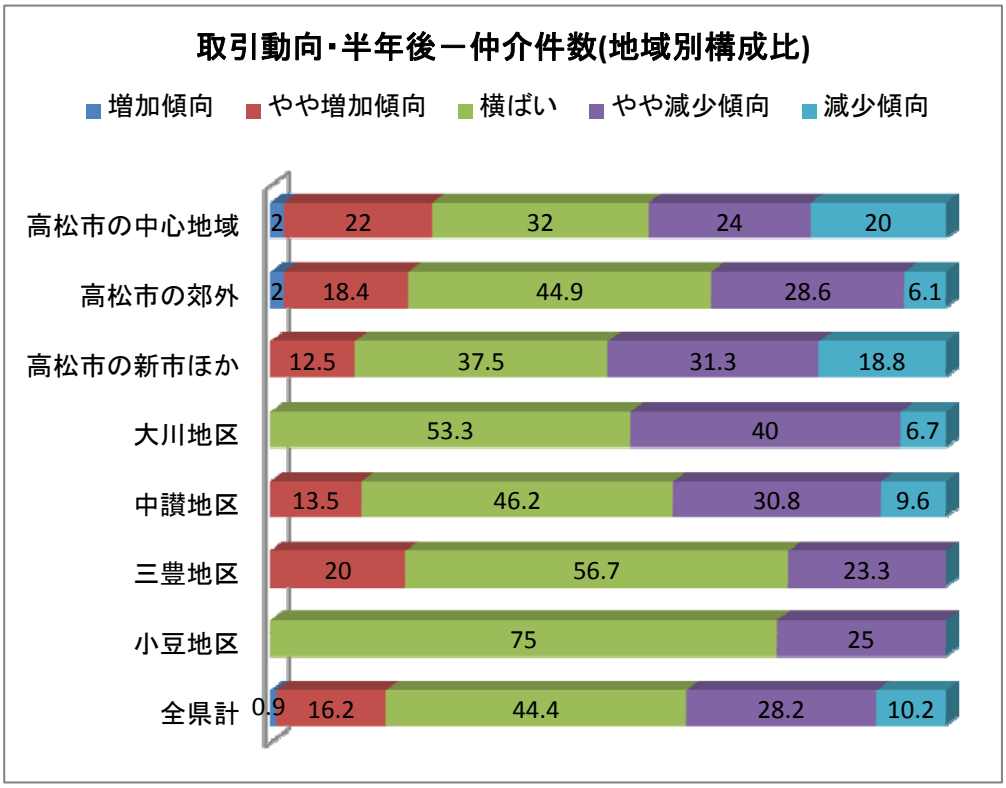


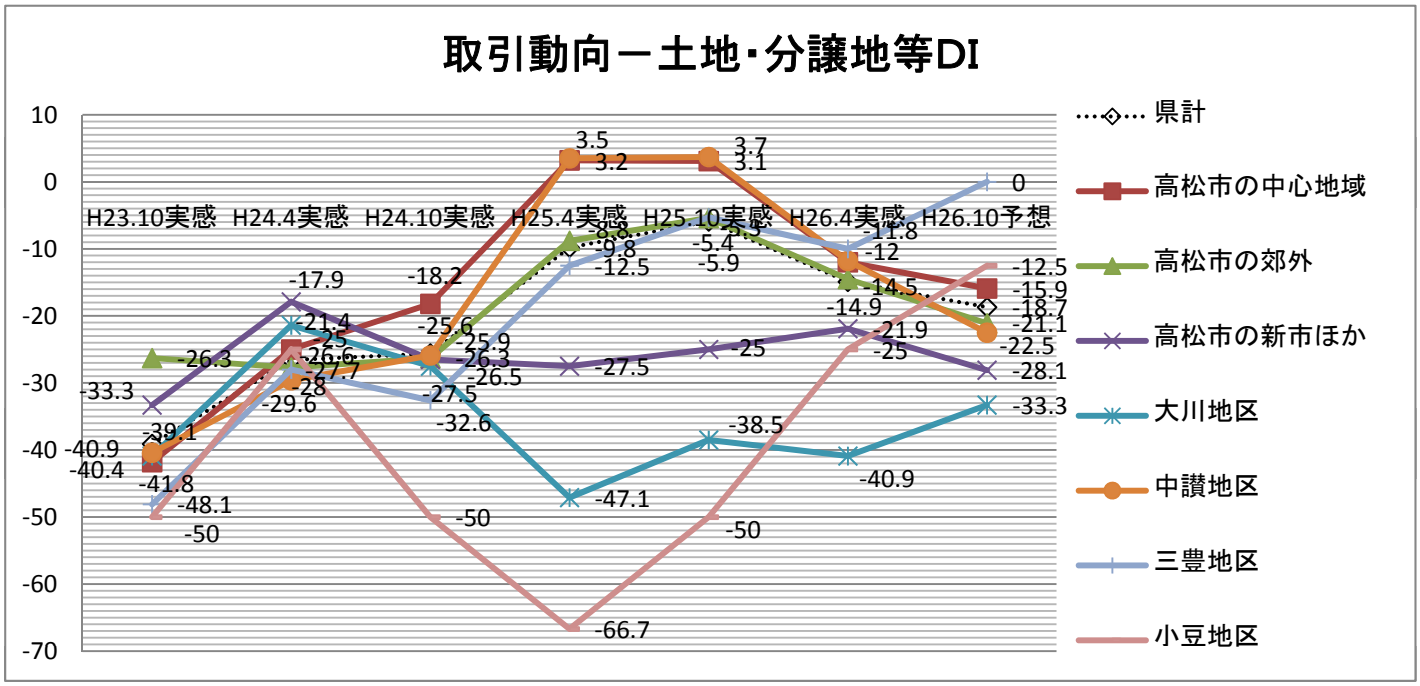
ロ.マンション販売	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	1	2	16	7	4	30	△ 18.3
	3.3 %	6.7 %	53.3 %	23.3 %	13.3 %	100 %	
高松市の郊外	0	2	13	7	4	26	△ 25.0
	0.0 %	7.7 %	50.0 %	26.9 %	15.4 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	0	6	5	2	13	△ 34.6
	0.0 %	0.0 %	46.2 %	38.5 %	15.4 %	100 %	
大川地区	0	0	3	3	2	8	△ 43.8
	0.0 %	0.0 %	37.5 %	37.5 %	25.0 %	100 %	
中讃地区	0	1	15	7	7	30	△ 33.3
	0.0 %	3.3 %	50.0 %	23.3 %	23.3 %	100 %	
三豊地区	0	0	10	2	0	12	△ 8.3
	0.0 %	0.0 %	83.3 %	16.7 %	0.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	2	0	0	2	± 0.0
	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	100 %	

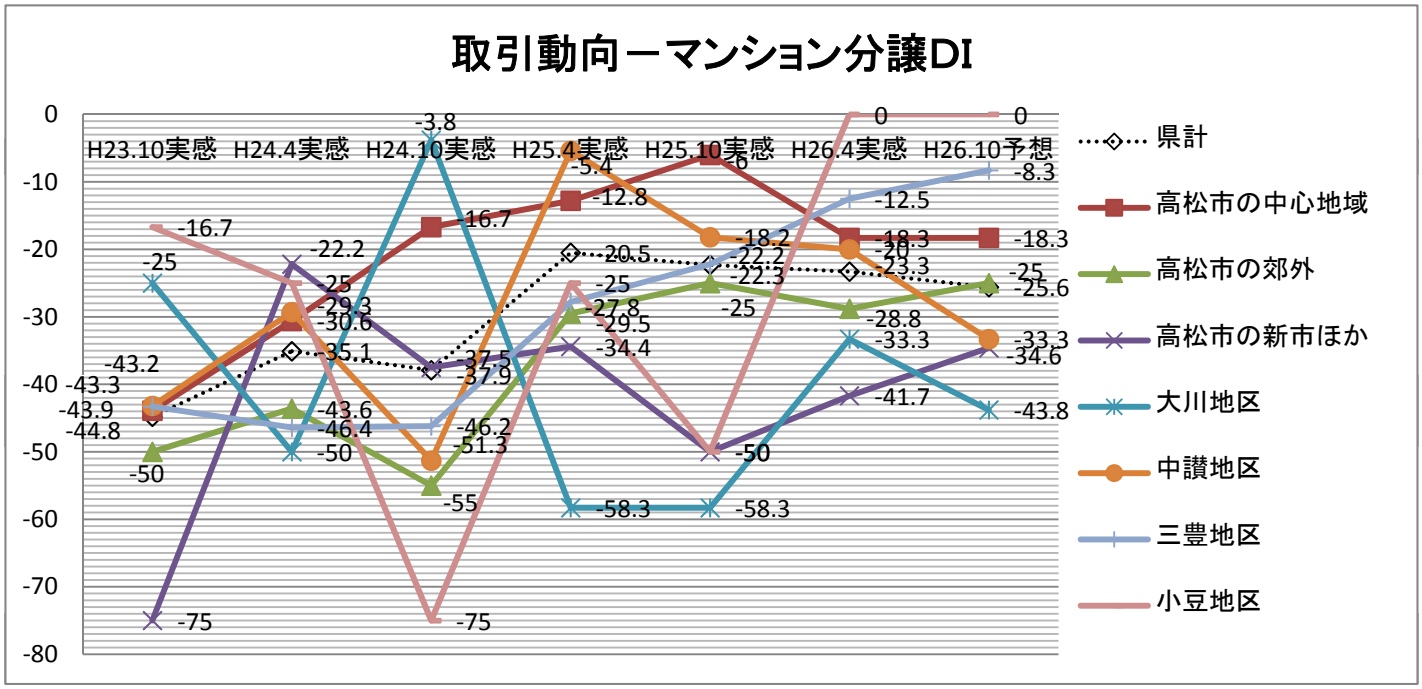


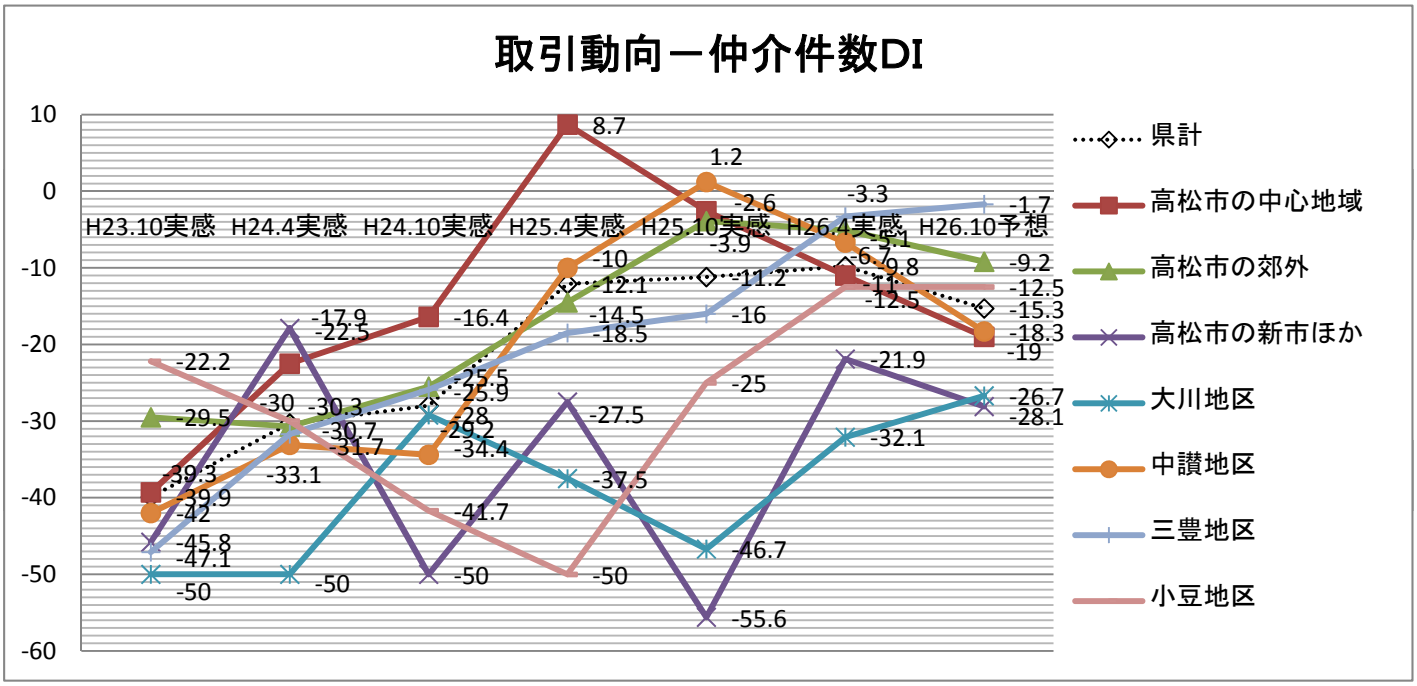
ハ.仲介件数

	増加傾向	やや増加傾向	横ばい	やや減少傾向	減少傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	1	11	16	12	10	50	△ 19.0
	2.0 %	22.0 %	32.0 %	24.0 %	20.0 %	100 %	
高松市の郊外	1	9	22	14	3	49	△ 9.2
	2.0 %	18.4 %	44.9 %	28.6 %	6.1 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	2	6	5	3	16	△ 28.1
	0.0 %	12.5 %	37.5 %	31.3 %	18.8 %	100 %	
大川地区	0	0	8	6	1	15	△ 26.7
	0.0 %	0.0 %	53.3 %	40.0 %	6.7 %	100 %	
中讃地区	0	7	24	16	5	52	△ 18.3
	0.0 %	13.5 %	46.2 %	30.8 %	9.6 %	100 %	
三豊地区	0	6	17	7	0	30	△ 1.7
	0.0 %	20.0 %	56.7 %	23.3 %	0.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	3	1	0	4	△ 12.5
	0.0 %	0.0 %	75.0 %	25.0 %	0.0 %	100 %	




取引動向－土地・分譲地等DI
10
0
-10
-20
-30
-40
-50
-60
-70
H23.10実感
H24.4実感
H24.10実感
H25.4実感
H25.10実感
H26.4実感
H26.10予想
県計
高松市の中心地域
高松市の郊外
高松市の新市ほか
大川地区
中讃地区
三豊地区
小豆地区


取引動向－マンション分譲DI
0
-10
-20
-30
-40
-50
-60
-70
-80
H23.10実感
H24.4実感
H24.10実感
H25.4実感
H25.10実感
H26.4実感
H26.10予想
県計
高松市の中心地域
高松市の郊外
高松市の新市ほか
大川地区
中讃地区
三豊地区
小豆地区



土地・分譲地等の取引動向は、総じてやや悪化傾向がみられる。現在の実感値を半年前と比較すると、「小豆地区」で大きく改善、「高松市の新市」でやや改善傾向が見られるほかは、全ての地区でやや下落乃至下落傾向を示している。半年後は現在の実感値に比べ「大川地区」「三豊地区」「小豆地区」で改善傾向にあるほかは、やや悪化傾向を示している。

マンション分譲の取引動向は、総じて横ばい傾向がみられるが、地区によるバラつきが大きい。現在の実感値を半年前と比較すると、「小豆地区」で大きく改善、「高松市の新市」「大川地区」「三豊地区」で改善傾向、「高松市の中心地域」「高松市の郊外」「中讃地区」で横ばい乃至悪化傾向を示している。半年後は現在の実感値に比べ、「大川地区」「中讃地区」が悪化の傾向を示しているほかは、横ばい乃至やや改善すると予想されている。

仲介の取引動向は、総じて横ばい傾向にあるが、地区によりバラつきが大きい。現在の実感値を半年前と比較すると、「高松市の中心地区」「中讃地区」で悪化傾向、「高松市の郊外」でほぼ横ばいにあるほかは、改善傾向を示している。半年後は現在の実感値に比べ、「大川地区」が改善傾向、「三豊地区」「小豆地区」がほぼ横ばい傾向、「高松市の中心地域」「高松市の郊外」「高松市の新市」「中讃地区」が悪化傾向を示している。

なお、「小豆地区」はいずれも分析母数が少ない。

3 賃貸市場の動向

① 全県の集計結果

問6 現在の賃料・空室率（半年前と比較）

(1)店舗・事務所

イ.賃料

上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
0	3	87	93	18	201	△ 31.3
0.0 %	1.5 %	43.3 %	46.3 %	9.0 %	100 %	

ロ.空室率

減少傾向	やや減少傾向	横ばい	やや増加傾向	増加傾向	計	DI指数
1	18	86	75	18	198	△ 23.0
0.5 %	9.1 %	43.4 %	37.9 %	9.1 %	100 %	

(2)共同住宅

イ.賃料

上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
0	3	91	85	15	194	△ 28.9
0.0 %	1.5 %	46.9 %	43.8 %	7.7 %	100 %	

ロ.空室率

減少傾向	やや減少傾向	横ばい	やや増加傾向	増加傾向	計	DI指数
0	21	77	75	20	193	△ 24.4
0.0 %	10.9 %	39.9 %	38.9 %	10.4 %	100 %	

問7 半年後の賃料・空室率予想（現在と比較）

(1)店舗・事務所

イ.賃料

上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
0	6	96	86	13	201	△ 26.4
0.0 %	3.0 %	47.8 %	42.8 %	6.5 %	100 %	

ロ.空室率

減少傾向	やや減少傾向	横ばい	やや増加傾向	増加傾向	計	DI指数
0	13	86	88	13	200	△ 25.3
0.0 %	6.5 %	43.0 %	44.0 %	6.5 %	100 %	

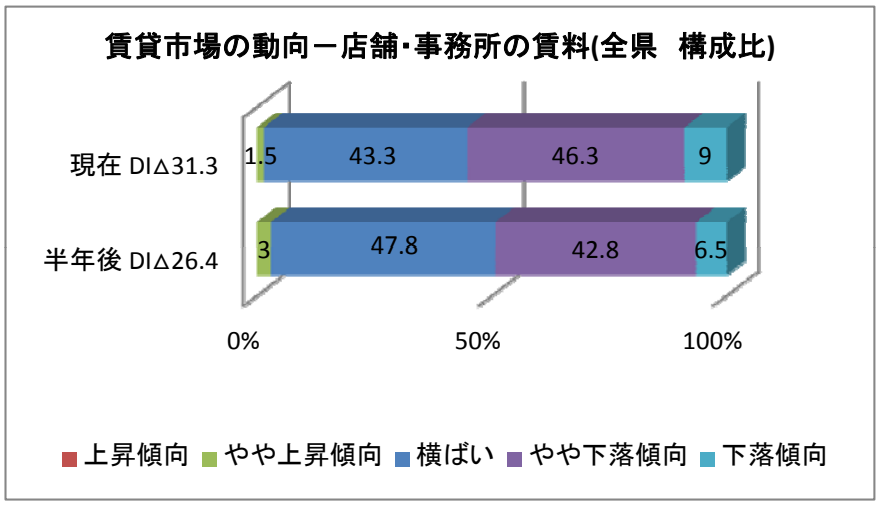
(2)共同住宅

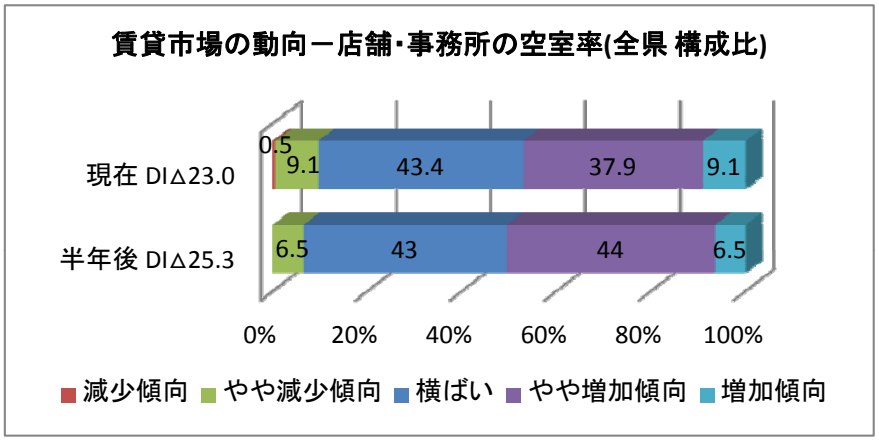
イ.賃料

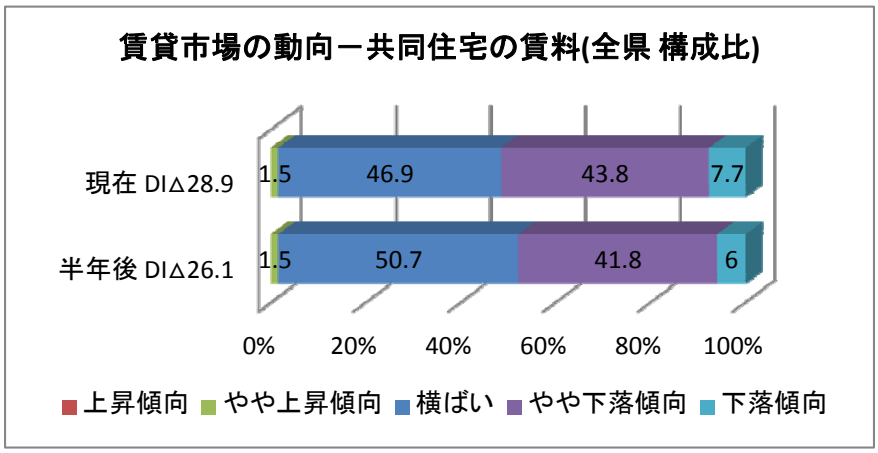
上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
0	3	102	84	12	201	△ 26.1
0.0 %	1.5 %	50.7 %	41.8 %	6.0 %	100 %	

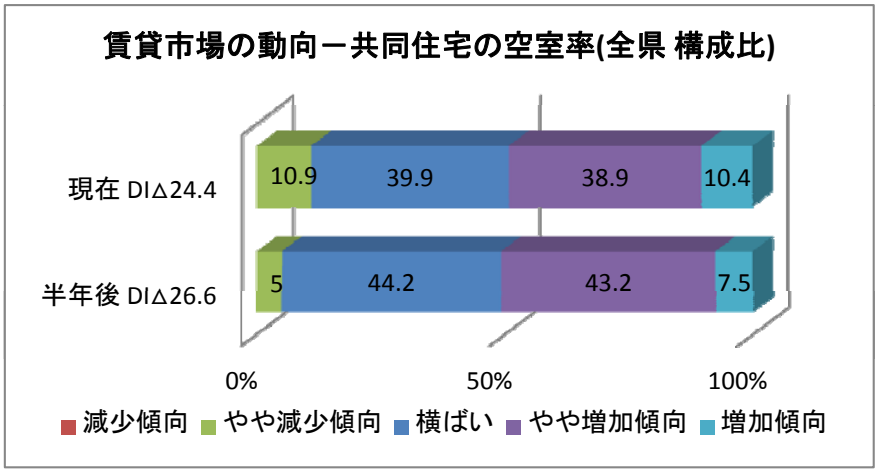
ロ.空室率

減少傾向	やや減少傾向	横ばい	やや増加傾向	増加傾向	計	DI指数
0	10	88	86	15	199	△ 26.6
0.0 %	5.0 %	44.2 %	43.2 %	7.5 %	100 %	


賃貸市場の動向－店舗･事務所の賃料(全県　構成比)
現在 DI△31.3
半年後 DI△26.4
1.5
43.3
46.3
9
3
47.8
42.8
6.5
0%
50%
100%
上昇傾向
やや上昇傾向
横ばい
やや下落傾向
下落傾向


賃貸市場の動向－店舗･事務所の空室率(全県 構成比)
現在 DI△23.0
半年後 DI△25.3
0.5
9.1
43.4
37.9
9.1
6.5
43
44
6.5
0%
20%
40%
60%
80%
100%
減少傾向
やや減少傾向
横ばい
やや増加傾向
増加傾向

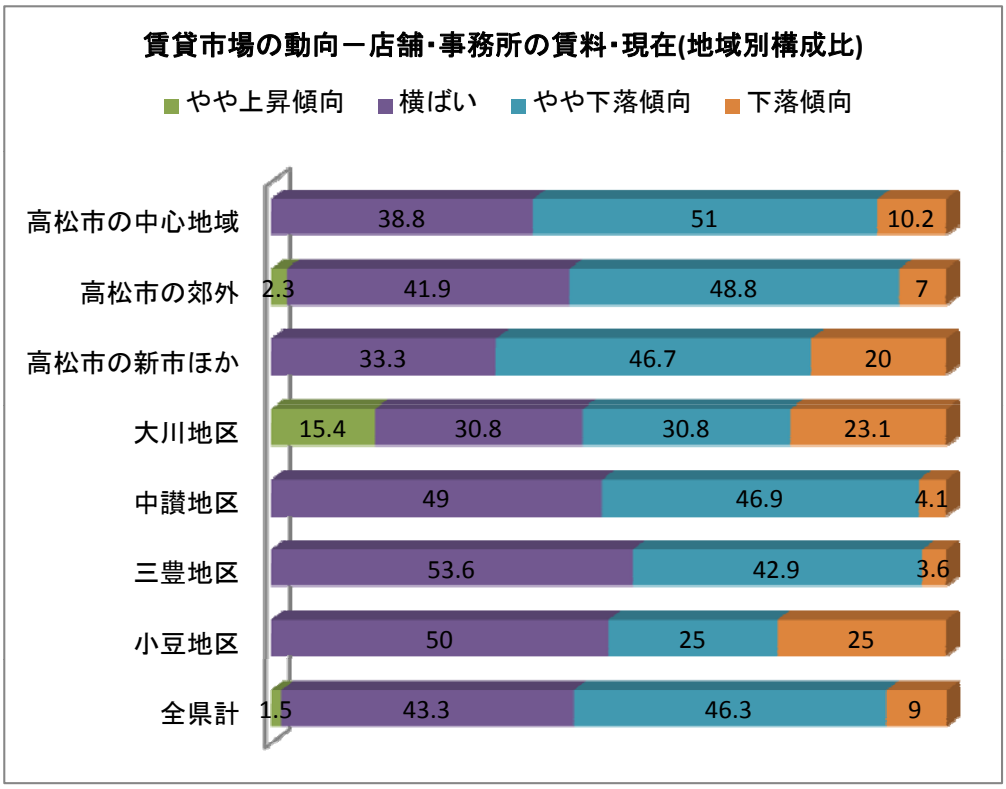

賃貸市場の動向－共同住宅の賃料(全県 構成比)
現在 DI△28.9
半年後 DI△26.1
1.5
46.9
43.8
7.7
1.5
50.7
41.8
6
0%
20%
40%
60%
80%
100%
上昇傾向
やや上昇傾向
横ばい
やや下落傾向
下落傾向


賃貸市場の動向－共同住宅の空室率(全県 構成比)
現在 DI△24.4
半年後 DI△26.6
10.9
39.9
38.9
10.4
5
44.2
43.2
7.5
0%
50%
100%
減少傾向
やや減少傾向
横ばい
やや増加傾向
増加傾向

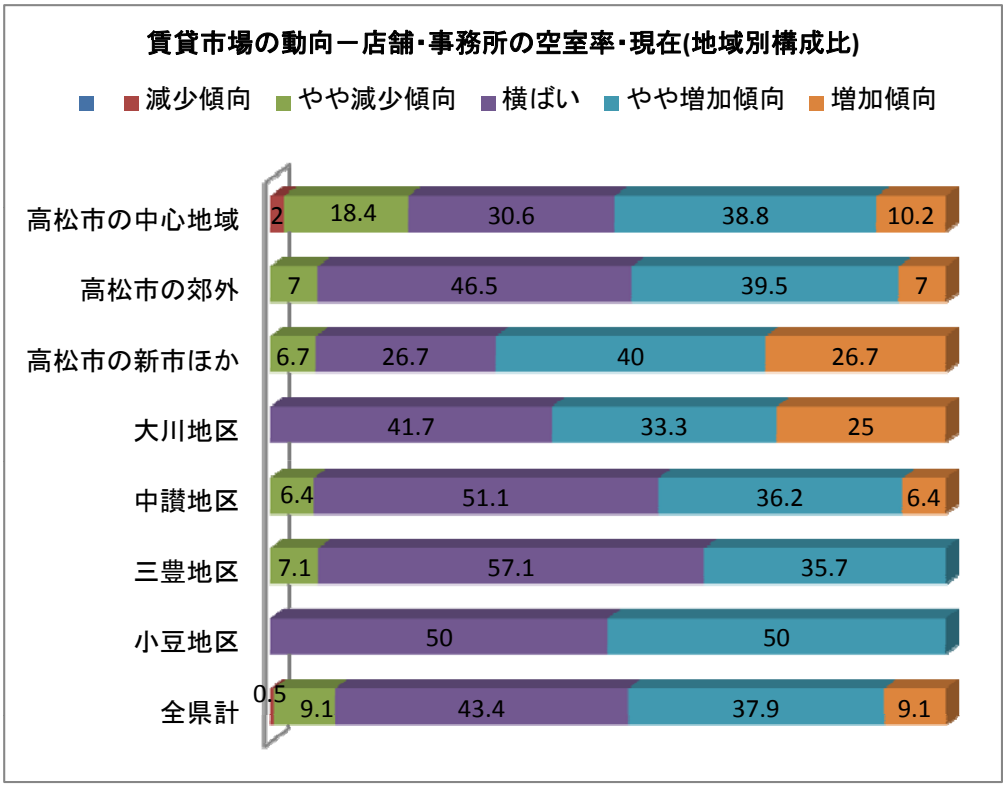
② 地域別の集計結果
問6 現在の賃料・空室率（半年前と比較）

(1)店舗・事務所
イ.賃料

	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	0	19	25	5	49	△ 35.7
	0.0 %	0.0 %	38.8 %	51.0 %	10.2 %	100 %	
高松市の郊外	0	1	18	21	3	43	△ 30.2
	0.0 %	2.3 %	41.9 %	48.8 %	7.0 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	0	5	7	3	15	△ 43.3
	0.0 %	0.0 %	33.3 %	46.7 %	20.0 %	100 %	
大川地区	0	2	4	4	3	13	△ 30.8
	0.0 %	15.4 %	30.8 %	30.8 %	23.1 %	100 %	
中讃地区	0	0	24	23	2	49	△ 27.6
	0.0 %	0.0 %	49.0 %	46.9 %	4.1 %	100 %	
三豊地区	0	0	15	12	1	28	△ 25.0
	0.0 %	0.0 %	53.6 %	42.9 %	3.6 %	100 %	
小豆地区	0	0	2	1	1	4	△ 37.5
	0.0 %	0.0 %	50.0 %	25.0 %	25.0 %	100 %	

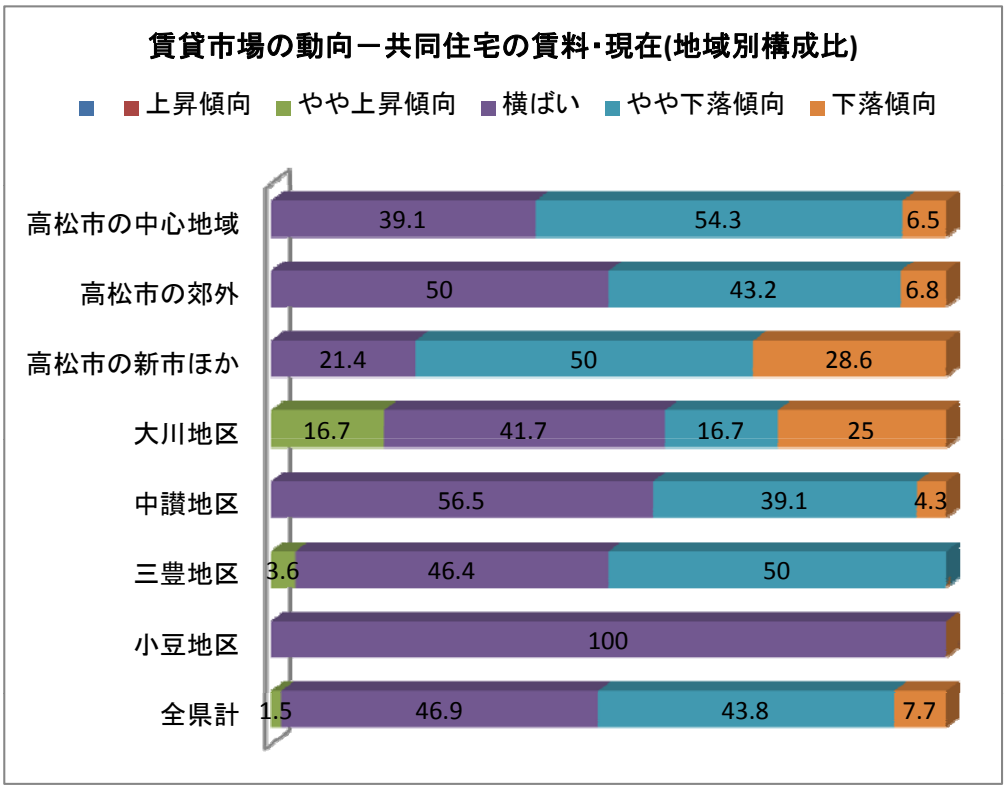


ロ.空室率	減少傾向	やや減少傾向	横ばい	やや増加傾向	増加傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	1	9	15	19	5	49	△ 18.4
	2.0 %	18.4 %	30.6 %	38.8 %	10.2 %	100 %	
高松市の郊外	0	3	20	17	3	43	△ 23.3
	0.0 %	7.0 %	46.5 %	39.5 %	7.0 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	1	4	6	4	15	△ 43.3
	0.0 %	6.7 %	26.7 %	40.0 %	26.7 %	100 %	
大川地区	0	0	5	4	3	12	△ 41.7
	0.0 %	0.0 %	41.7 %	33.3 %	25.0 %	100 %	
中讃地区	0	3	24	17	3	47	△ 21.3
	0.0 %	6.4 %	51.1 %	36.2 %	6.4 %	100 %	
三豊地区	0	2	16	10	0	28	△ 14.3
	0.0 %	7.1 %	57.1 %	35.7 %	0.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	2	2	0	4	△ 25.0
	0.0 %	0.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %	100 %	

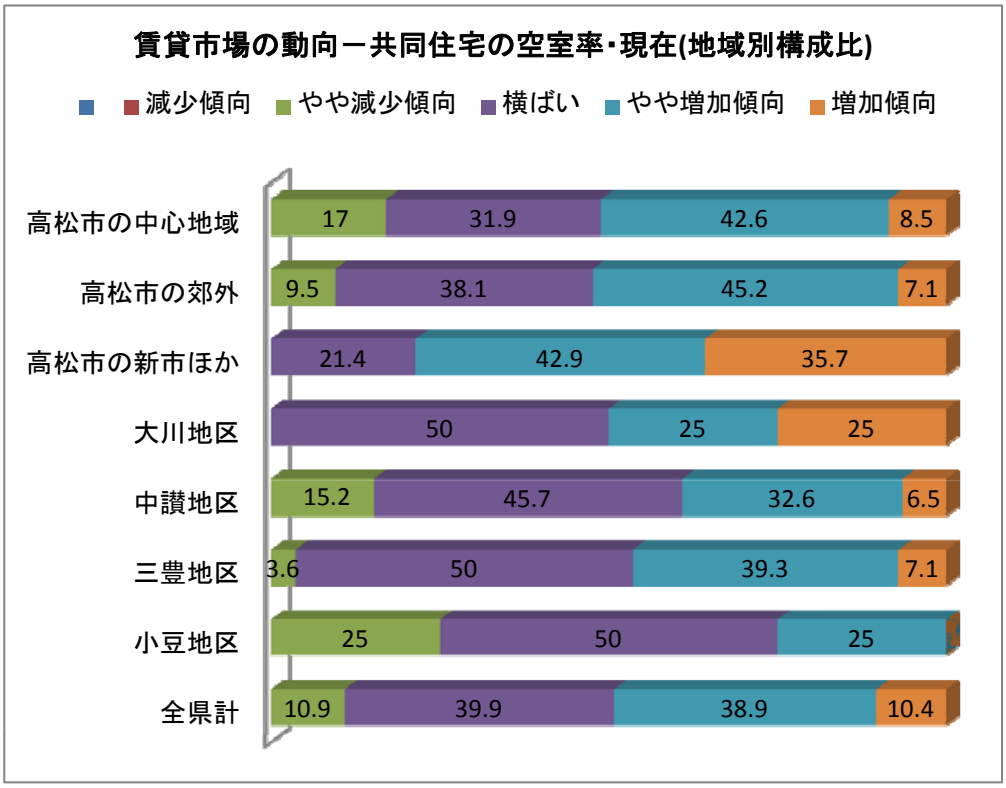


(2)共同住宅
イ.賃料

	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	0	18	25	3	46	△ 33.7
	0.0 %	0.0 %	39.1 %	54.3 %	6.5 %	100 %	
高松市の郊外	0	0	22	19	3	44	△ 28.4
	0.0 %	0.0 %	50.0 %	43.2 %	6.8 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	0	3	7	4	14	△ 53.6
	0.0 %	0.0 %	21.4 %	50.0 %	28.6 %	100 %	
大川地区	0	2	5	2	3	12	△ 25.0
	0.0 %	16.7 %	41.7 %	16.7 %	25.0 %	100 %	
中讃地区	0	0	26	18	2	46	△ 23.9
	0.0 %	0.0 %	56.5 %	39.1 %	4.3 %	100 %	
三豊地区	0	1	13	14	0	28	△ 23.2
	0.0 %	3.6 %	46.4 %	50.0 %	0.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	4	0	0	4	± 0.0
	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	100 %	



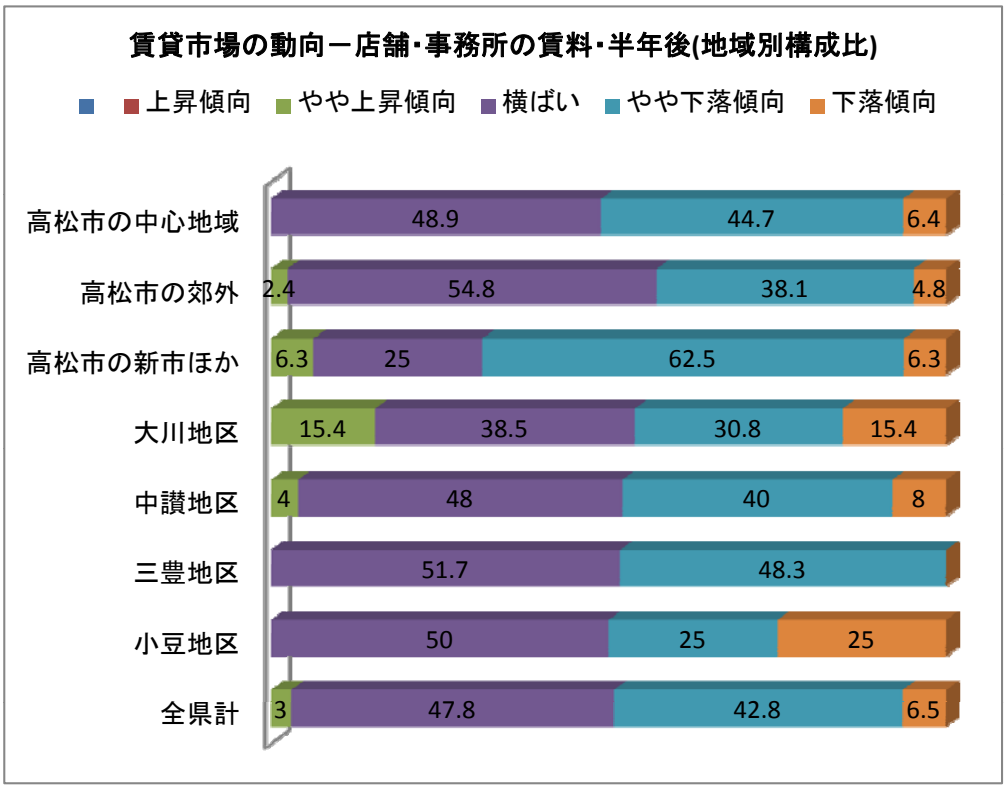
ロ.空室率	減少傾向	やや減少傾向	横ばい	やや増加傾向	増加傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	8	15	20	4	47	△ 21.3
	0.0 %	17.0 %	31.9 %	42.6 %	8.5 %	100 %	
高松市の郊外	0	4	16	19	3	42	△ 25.0
	0.0 %	9.5 %	38.1 %	45.2 %	7.1 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	0	3	6	5	14	△ 57.1
	0.0 %	0.0 %	21.4 %	42.9 %	35.7 %	100 %	
大川地区	0	0	6	3	3	12	△ 37.5
	0.0 %	0.0 %	50.0 %	25.0 %	25.0 %	100 %	
中讃地区	0	7	21	15	3	46	△ 15.2
	0.0 %	15.2 %	45.7 %	32.6 %	6.5 %	100 %	
三豊地区	0	1	14	11	2	28	△ 25.0
	0.0 %	3.6 %	50.0 %	39.3 %	7.1 %	100 %	
小豆地区	0	1	2	1	0	4	± 0.0
	0.0 %	25.0 %	50.0 %	25.0 %	0.0 %	100 %	



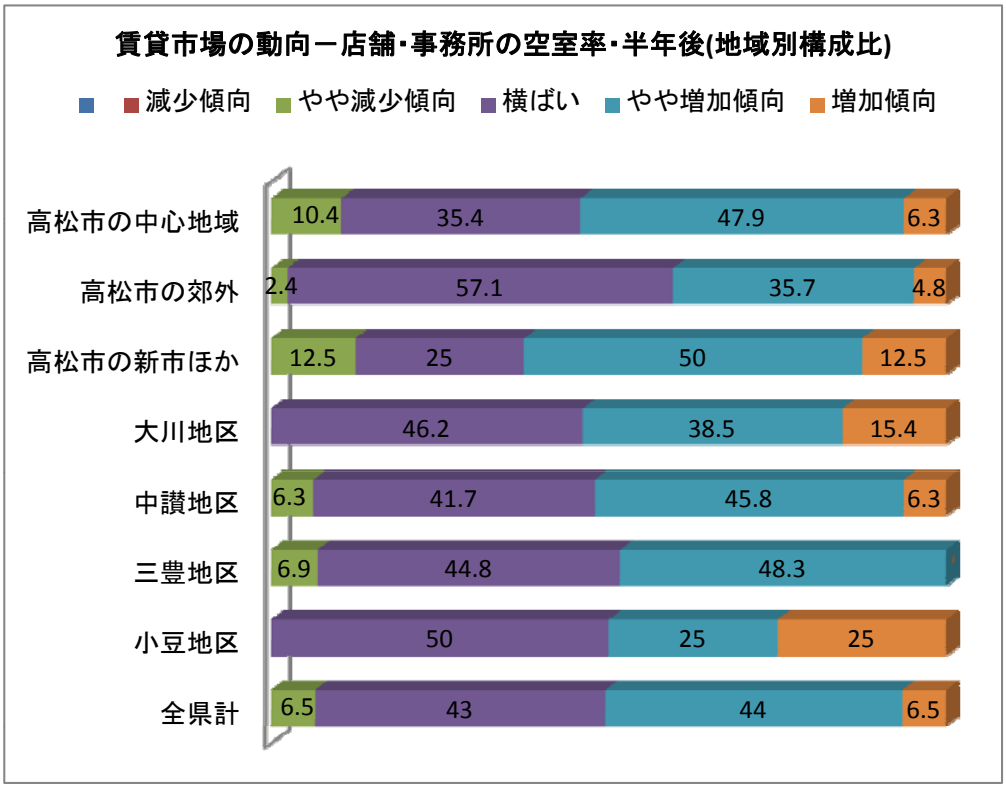
問7　半年後の賃料・空室率（現在と比較）

(1)店舗・事務所
イ.賃料

	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	0	23	21	3	47	△ 28.7
	0.0 %	0.0 %	48.9 %	44.7 %	6.4 %	100 %	
高松市の郊外	0	1	23	16	2	42	△ 22.6
	0.0 %	2.4 %	54.8 %	38.1 %	4.8 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	1	4	10	1	16	△ 34.4
	0.0 %	6.3 %	25.0 %	62.5 %	6.3 %	100 %	
大川地区	0	2	5	4	2	13	△ 23.1
	0.0 %	15.4 %	38.5 %	30.8 %	15.4 %	100 %	
中讃地区	0	2	24	20	4	50	△ 26.0
	0.0 %	4.0 %	48.0 %	40.0 %	8.0 %	100 %	
三豊地区	0	0	15	14	0	29	△ 24.1
	0.0 %	0.0 %	51.7 %	48.3 %	0.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	2	1	1	4	△ 37.5
	0.0 %	0.0 %	50.0 %	25.0 %	25.0 %	100 %	

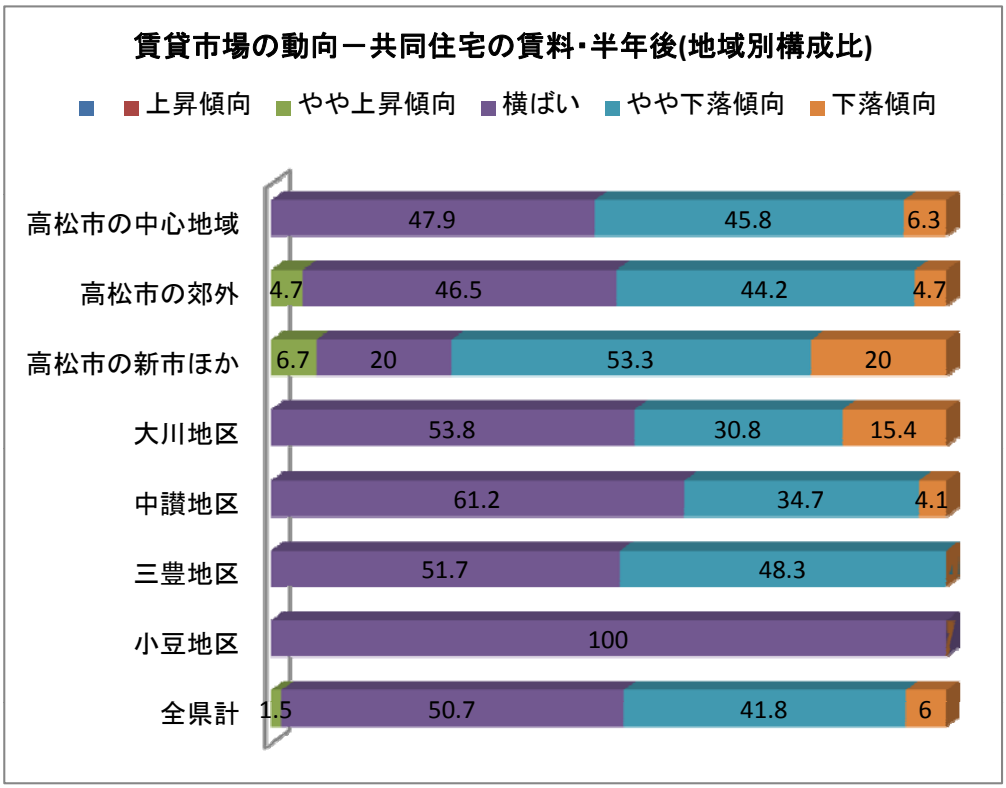


ロ.空室率	減少傾向	やや減少傾向	横ばい	やや増加傾向	増加傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	5	17	23	3	48	△ 25.0
	0.0 %	10.4 %	35.4 %	47.9 %	6.3 %	100 %	
高松市の郊外	0	1	24	15	2	42	△ 21.4
	0.0 %	2.4 %	57.1 %	35.7 %	4.8 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	2	4	8	2	16	△ 31.3
	0.0 %	12.5 %	25.0 %	50.0 %	12.5 %	100 %	
大川地区	0	0	6	5	2	13	△ 34.6
	0.0 %	0.0 %	46.2 %	38.5 %	15.4 %	100 %	
中讃地区	0	3	20	22	3	48	△ 26.0
	0.0 %	6.3 %	41.7 %	45.8 %	6.3 %	100 %	
三豊地区	0	2	13	14	0	29	△ 20.7
	0.0 %	6.9 %	44.8 %	48.3 %	0.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	2	1	1	4	△ 37.5
	0.0 %	0.0 %	50.0 %	25.0 %	25.0 %	100 %	

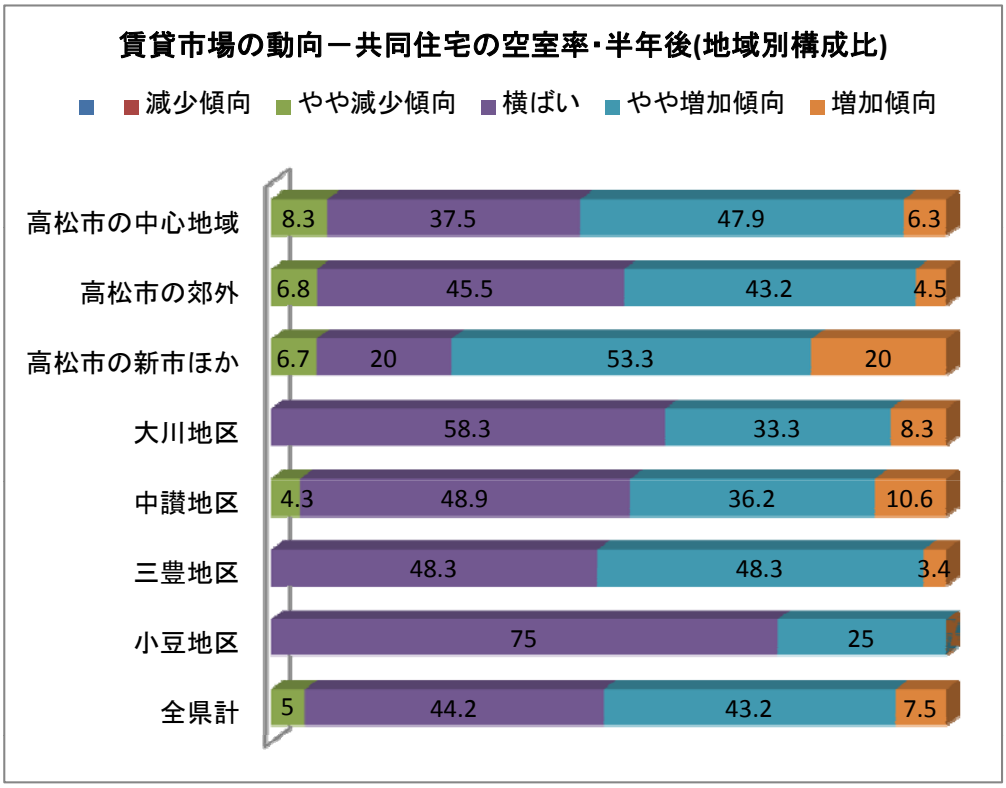


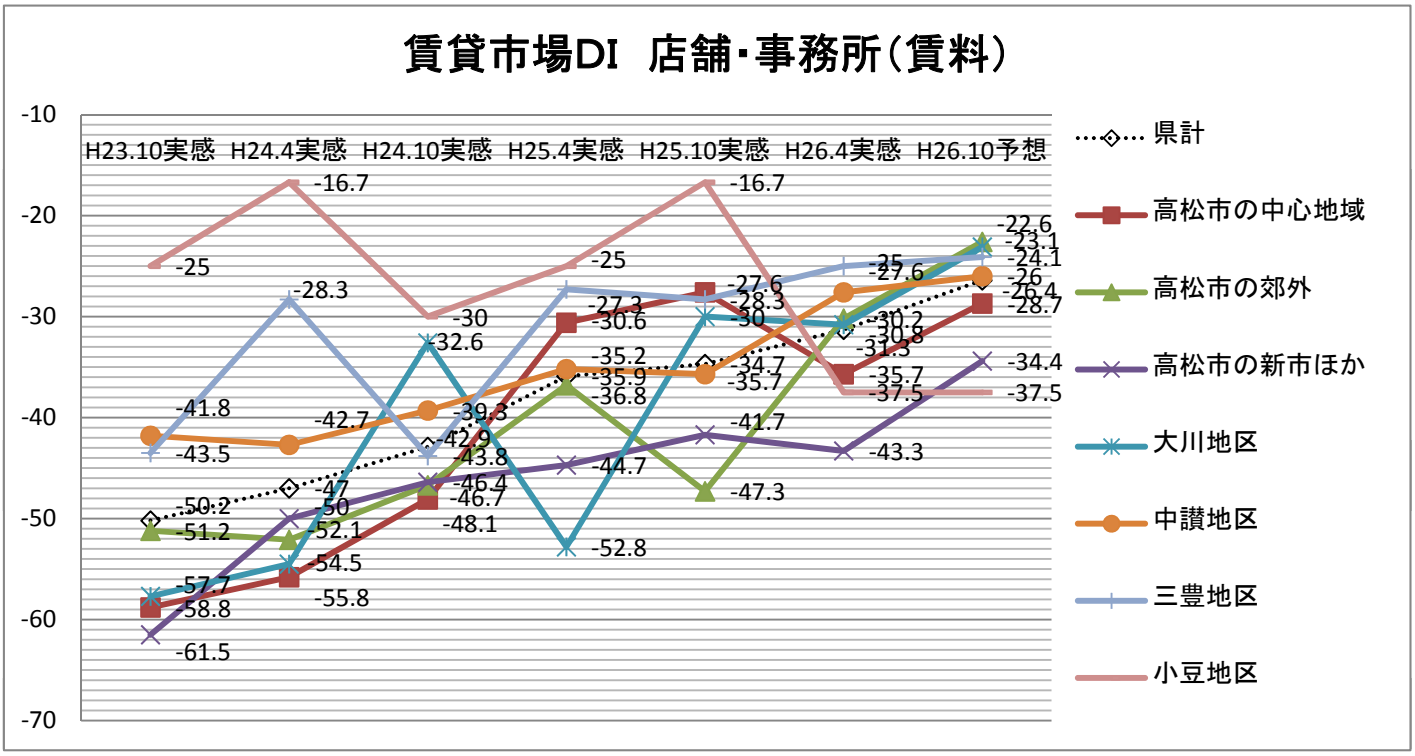
(2)共同住宅
イ.賃料

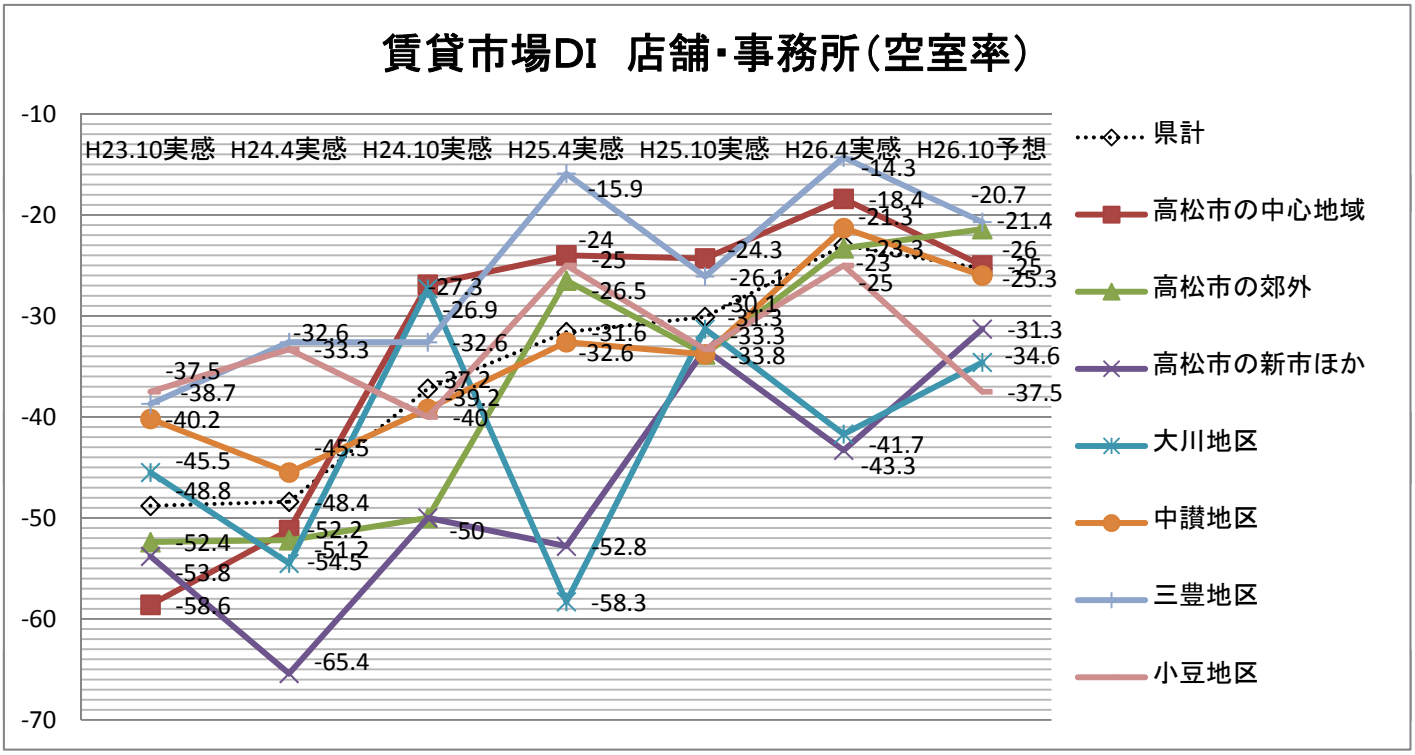
	上昇傾向	やや上昇傾向	横ばい	やや下落傾向	下落傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	0	23	22	3	48	△ 29.2
	0.0 %	0.0 %	47.9 %	45.8 %	6.3 %	100 %	
高松市の郊外	0	2	20	19	2	43	△ 24.4
	0.0 %	4.7 %	46.5 %	44.2 %	4.7 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	1	3	8	3	15	△ 43.3
	0.0 %	6.7 %	20.0 %	53.3 %	20.0 %	100 %	
大川地区	0	0	7	4	2	13	△ 30.8
	0.0 %	0.0 %	53.8 %	30.8 %	15.4 %	100 %	
中讃地区	0	0	30	17	2	49	△ 21.4
	0.0 %	0.0 %	61.2 %	34.7 %	4.1 %	100 %	
三豊地区	0	0	15	14	0	29	△ 24.1
	0.0 %	0.0 %	51.7 %	48.3 %	0.0 %	100 %	
小豆地区	0	0	4	0	0	4	± 0.0
	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	100 %	



ロ.空室率	減少傾向	やや減少傾向	横ばい	やや増加傾向	増加傾向	計	DI指数
高松市の中心地域	0	4	18	23	3	48	△ 26.0
	0.0 %	8.3 %	37.5 %	47.9 %	6.3 %	100 %	
高松市の郊外	0	3	20	19	2	44	△ 22.7
	0.0 %	6.8 %	45.5 %	43.2 %	4.5 %	100 %	
高松市の新市ほか	0	1	3	8	3	15	△ 43.3
	0.0 %	6.7 %	20.0 %	53.3 %	20.0 %	100 %	
大川地区	0	0	7	4	1	12	△ 25.0
	0.0 %	0.0 %	58.3 %	33.3 %	8.3 %	100 %	
中讃地区	0	2	23	17	5	47	△ 26.6
	0.0 %	4.3 %	48.9 %	36.2 %	10.6 %	100 %	
三豊地区	0	0	14	14	1	29	△ 27.6
	0.0 %	0.0 %	48.3 %	48.3 %	3.4 %	100 %	
小豆地区	0	0	3	1	0	4	△ 12.5
	0.0 %	0.0 %	75.0 %	25.0 %	0.0 %	100 %	

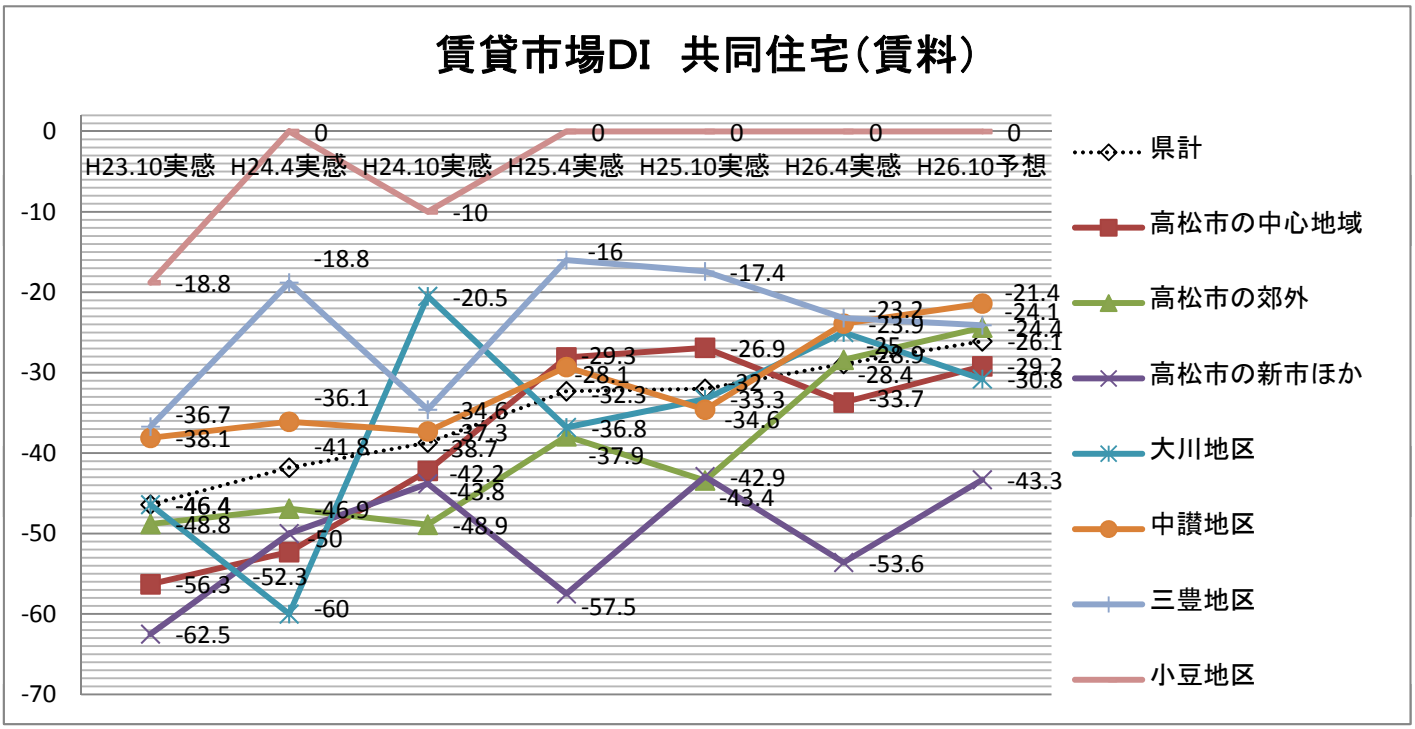


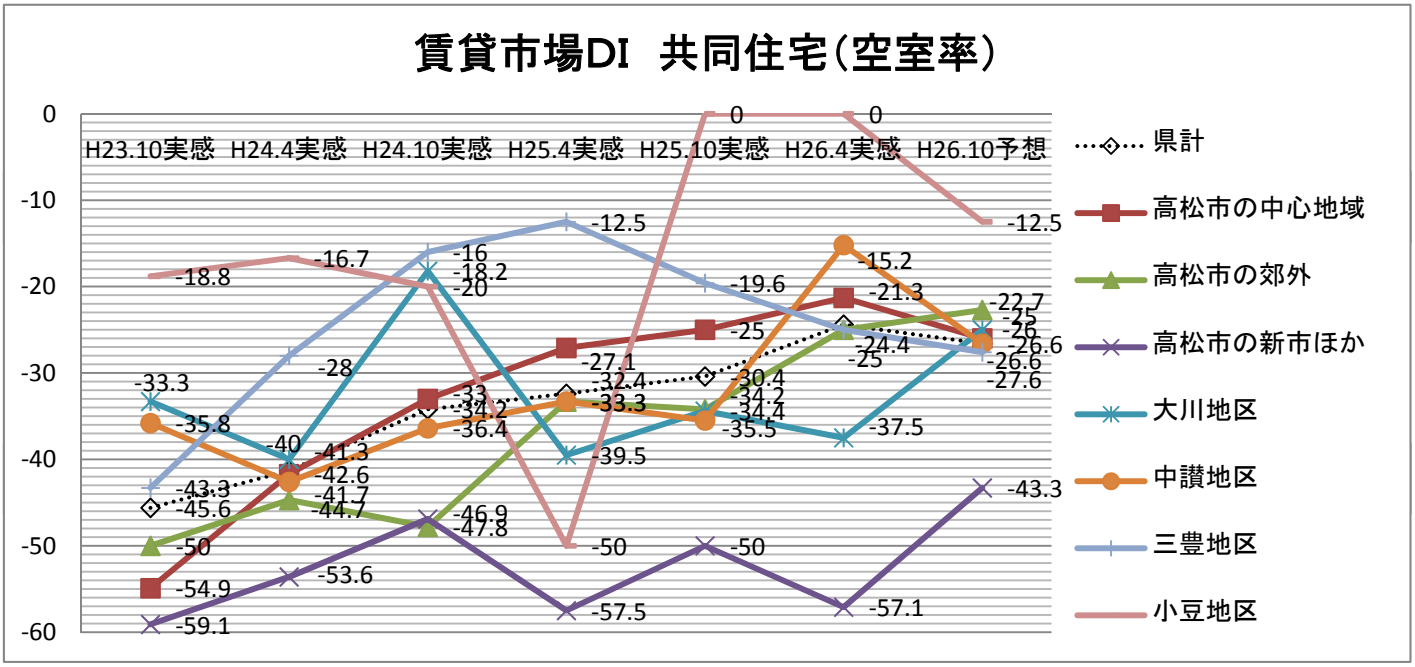




店舗・事務所の賃料動向は総じて改善傾向にあるが地区によりバラつきがみられる。現在の実感値を半年前と比較すると、悪化傾向が「高松市の中心地域」「小豆地区」、やや悪化傾向が「高松市の新市」「大川地区」、改善傾向が「高松市の郊外」、やや改善傾向が「中讃地区」「三豊地区」となっている。半年後は現在の実感値に比べ、「小豆地区」が横ばいのほかは、全ての地区でやや改善乃至改善傾向が予想されている。

空室率の動向は総じて改善傾向にあるが地区によりバラつきがみられる。現在の実感値を半年前と比較すると、「高松市の新市」「大川地区」が悪化傾向にあるほかは全ての地区で改善傾向を示している。半年後は現在の実感値に比べ、「高松市の新市」「大川地区」が改善、「高松市の郊外」がやや改善傾向のほかは、全ての地区で悪化傾向が予想されている。





共同住宅の賃料の動向は総じて緩やかな改善傾向にあるが、地区によりバラつきがみられる。現在の実感値を半年前と比較すると、「高松市の郊外」「大川地区」「中讃地区」で改善傾向、「高松市の中心地域」「高松市の新市」「三豊地区」で悪化傾向にある。「小豆地区」は横ばいである。半年後は現在の実感値と比較して、「大川地区」「三豊地区」が悪化乃至やや悪化傾向、「小豆地区」が横ばいのほかは、やや改善乃至改善傾向が予想されている。

空室率の動向は総じて緩やかな改善傾向にあるが、地区によりバラつきがみられる。現在の実感値を半年前と比較すると、「高松市の新市」「大川地区」「三豊地区」がやや悪化乃至悪化傾向、「小豆地区」が横ばい、「中讃地区」「高松市の郊外」が改善傾向、「高松市の中心地域」がやや改善傾向を示している。半年後は現在の実感値と比較して、「高松市の新市」「大川地区」が改善傾向、「高松市の郊外」がやや改善傾向のほかは、全ての地区で悪化傾向が予想されている。

【アンケート調査表】

香川県における不動産市況に関するアンケート調査（第6回　平成26年4月1日時点）

ご回答は2頁目の回答用紙にご記入のうえ、回答用紙１枚のみを4月７日（月）までに宅建協会事務局あてFAX（087－823－1212）にてご返送いただきますようお願いいたします。

【ご質問内容】

問1．以下の7つのエリアの中から、最も取り扱い件数の多い地域を1つだけ選んで、回答用紙にご記入ください。（営業エリアが複数ある場合でも、問2以下の回答対象エリアを1つだけ選んでください。）

1．高松市中心部及びその周辺（東はレインボー通り周辺、西は香東川、南は東バイパスまでの範囲）
2．高松市の郊外（上記中心部以外の合併前旧高松市の範囲）
3．高松市のうち新市（旧庵治町、牟礼町、香川町、香南町、塩江町、国分寺町）　及び　三木町、直島町
4．大川地区（東かがわ市、さぬき市）
5．中讃地区（丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、綾川町、琴平町、多度津町、まんのう町）
6．三豊地区（観音寺市、三豊市）
7．小豆地区（土庄町、小豆島町）

以下の質問は、問1で回答された地域の状況について、お答えください。

問2．現在（平成26年4月1日現在、以下同じ）の地価の動向は、半年前（平成25年10月1日、以下同じ。）と比較して、どのように感じておられますか？
「（1）住宅地」、「（2）商業地」について、回答用紙の該当するもの1つに○を付けてください。

問3．半年後（平成26年10月1日、以下同じ）の地価動向は、現在と比較して、どうなると予想されますか？
「（1）住宅地」、「（2）商業地」について、回答用紙の該当するもの1つに○を付けてください。

問4．現在、貴社の取り扱い件数（成約件数や引き合いの状況）は、半年前と比較して、どのように感じておられますか？
「イ.土地・分譲地・建売」、「ロ.マンション販売」、「ハ.仲介件数」の該当するものについて、わかる範囲で回答用紙にお答えください。

問5．半年後の貴社の取り扱い件数（成約件数や引き合いの状況）は、現在と比較して、どうなると予想されますか？
「イ.土地・分譲地・建売」、「ロ.マンション販売」、「ハ.仲介件数」の該当するものについて、わかる範囲で回答用紙にお答えください。

問6．現在の賃料・空室率は、半年前と比較して、どのように感じておられますか？
（1）店舗・事務所の 「イ.賃料」、「ロ.空室率」、（2）共同住宅の 「イ.賃料」、「ロ.空室率」について、回答用紙の該当するもの1つに○を付けてください。

問7．半年後の賃料・空室率は、現在と比較して、どうなると予想されますか？
（1）店舗・事務所の 「イ.賃料」、「ロ.空室率」、（2）共同住宅の 「イ.賃料」、「ロ.空室率」について、回答用紙の該当するもの1つに○を付けてください。

問8．自由意見欄（引き合いの多いエリア・価格帯、販売不振エリア、自然災害に対する意識、消費税引き上げの駆け込み需要、政府の経済政策の影響　など、ご自由にご意見をお書きください。）

香川県の不動産市況に関するアンケート調査・回答用紙（第6回　平成26年4月１日時点）
※この用紙のみをFAXでご返送ください。

問1.最も取扱件数の多い地域 ※問2以下のご回答対象地域を1つだけ選んで、番号に〇を付けてください。

1.高松市中心部及びその周辺	2.高松市の郊外	3.高松市のうち新市	4.大川地区	5.中讃地区	6.三豊地区	7.小豆地区

問2. 現在の地価の動向（半年前と比較して） ※該当する1～5の数字に〇を1つ付けてください。以下同じ。

(1)住宅地	1.上昇傾向	2.やや上昇傾向	3.横ばい	4.やや下落傾向	5.下落傾向
(2)商業地	1.上昇傾向	2.やや上昇傾向	3.横ばい	4.やや下落傾向	5.下落傾向

問3. 将来の地価の動向予想（現在と比較して）

(1)住宅地	1.上昇傾向	2.やや上昇傾向	3.横ばい	4.やや下落傾向	5.下落傾向
(2)商業地	1.上昇傾向	2.やや上昇傾向	3.横ばい	4.やや下落傾向	5.下落傾向

問4. 現在の貴社の取り扱い件数（半年前と比較して）

イ.土地・分譲地等	1.増加傾向	2.やや増加傾向	3.横ばい	4.やや減少傾向	5.減少傾向
ロ.マンション販売	1.増加傾向	2.やや増加傾向	3.横ばい	4.やや減少傾向	5.減少傾向
ハ.仲介件数	1.増加傾向	2.やや増加傾向	3.横ばい	4.やや減少傾向	5.減少傾向

問5. 半年後の貴社の取り扱い件数予想（現在と比較して）

イ.土地・分譲地等	1.増加傾向	2.やや増加傾向	3.横ばい	4.やや減少傾向	5.減少傾向
ロ.マンション販売	1.増加傾向	2.やや増加傾向	3.横ばい	4.やや減少傾向	5.減少傾向
ハ.仲介件数	1.増加傾向	2.やや増加傾向	3.横ばい	4.やや減少傾向	5.減少傾向

問6. 現在の賃料・空室率（半年前と比較して）

(1)店舗・事務所

イ.賃料	1.上昇傾向	2.やや上昇傾向	3.横ばい	4.やや下落傾向	5.下落傾向
ロ.空室率	1.減少傾向	2.やや減少傾向	3.横ばい	4.やや増加傾向	5.増加傾向

(2)共同住宅

イ.賃料	1.上昇傾向	2.やや上昇傾向	3.横ばい	4.やや下落傾向	5.下落傾向
ロ.空室率	1.減少傾向	2.やや減少傾向	3.横ばい	4.やや増加傾向	5.増加傾向

問7. 半年後の賃料・空室率予想（現在と比較して）

(1)店舗・事務所

イ.賃料	1.上昇傾向	2.やや上昇傾向	3.横ばい	4.やや下落傾向	5.下落傾向
ロ.空室率	1.減少傾向	2.やや減少傾向	3.横ばい	4.やや増加傾向	5.増加傾向

(2)共同住宅

イ.賃料	1.上昇傾向	2.やや上昇傾向	3.横ばい	4.やや下落傾向	5.下落傾向
ロ.空室率	1.減少傾向	2.やや減少傾向	3.横ばい	4.やや増加傾向	5.増加傾向

問8. 自由意見欄（引き合いの多いエリア・価格帯、販売不振エリア、自然災害に対する意識、消費税引き上げの影響、政府の経済政策の影響　など、ご自由にご意見をお書きください。）

お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。お手数をおかけいたしますが、4月7日（月）までにこの回答用紙を宅建協会事務局あてFAX（087－823－1212）にてご返送いただきますようお願いいたします。